

第 10 回
万引に関する全国青少年意識調査
分析報告書

平成 27 年 6 月

調査：特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構
協力：文部科学省・警察庁

ごあいさつ

ここに平成 26 年度に実施した「第 10 回 万引に関する全国青少年意識調査」に関する報告書をお届けします。

平成 17 年度に始まったこの調査も 10 年目を迎えました。「青少年の万引」に注目し、毎年 1 万人以上の調査を連続で行っていることは世界にも例をみないものであります。この調査は、アンケートにお答えいただいた全国の小・中・高の児童・生徒の皆さんを初め、文部科学省初等中等教育局児童生徒課及び各都道府県教育委員会等教育関係者、警察庁生活安全局少年課、特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構の会員各位及び分析・編集を担当いただいた北海道大学名誉教授瀧川哲夫様のご協力によるものです。ここに深くお礼を申し上げます。

青少年の万引は減少してきているとはいえ、青少年の犯罪のなかでは最も多い状態です。このことを認識して、青少年の将来を考えながらの対応が求められています。

これまでの報告書で指摘されてきたように、誰も「万引は不正な犯罪であるという規範意識」はあると思われるのですが、「万引きはしないという規範意識」が欠如していることです。この規範意識を育み、具現化するためには内面からの動機づけが必要不可欠であります。本人自らが進んで社会規範の重要性と必要性を考え行動する機会を家庭教育、教育現場、地域社会のなかで大人たちが働きかけ続けることであると考えます。

この報告書が、大人が何をしないといけないのかを考える一助となることを希求します。特に、近年万引犯罪が増え続けている高齢者の方々への警鐘になればと思います。

平成 27 年 6 月
特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構
理事長 竹花 豊

目 次

本調査のねらい

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法と特徴	1
3. 調査項目	2
4. 結果整理のポイント	3

第1章 小学生・中学生・高校生共通の質問

1-1. 万引に対する自分の考え (小中高の間1)	4
1-2. 万引を他の非行と比べる (小中高の間2)	6
1-3. 万引をしてはいけない理由 (小中高の間3)	9
1-4. 万引をする理由 (小中高の間4)	10
1-5. 万引に誘われた経験の有無 (小中高の間5)	11
1-6. 万引に誘われたときの対処 (小中高の間6)	12
1-7. 万引をしなくなるための対策 (小の間7、中高の間12)	13
1-8. 日頃の保護者の対応 (小の間8、中高の間10)	14

第2章 中学生・高校生のみへの質問

2-1. 店員として万引を目撃した場合の対応 (中高の間7)	15
2-2. 万引しやすい店を知っているか (中高の間8)	16
2-3. 万引しやすい店の種類 (中高の間8-1)	16
2-4. 店は警察に通報すべきか (中高の間9)	17
2-5. 店は警察に通報すべきと思わない理由 (中高の間9-1)	17
2-6. 万引後の保護者と子どもの対応 (中高の間11)	18
2-7. 効果的だと思う店舗の万引対策 (中高の間13)	19
2-8. 効果的だと思う学校・警察の万引対策 (中高の間14)	20

第3章 生活満足度と回答選択との関係

3-1. 満足度評定の回答分布 (小の間9, 中高の間15)	21
3-2. 万引に対する自分の考え (小中高の間1)	27
3-3. 万引をしてはいけない理由 (小中高の間3)	28
3-4. 万引をする理由 (小中高の間4)	29
3-5. 万引に誘われた経験 (小中高の間5)	29
3-6. 万引に誘われたときの対処 (小中高の間6)	30

3-7. 万引をしなくなるための対策（小の間7、中高の間12）	30
3-8. 日頃の保護者の対応（小の間8、中高の間10）	31
3-9. 店員として万引を目撃した場合の対応（中高の間7）	31
3-10. 万引しやすい店を知っているか（中高の間8）	32
3-11. 店は警察に通報すべきか（中高の間9）	32
3-12. 店は警察に通報すべきと思わない理由（中高の間9-1）	33
3-13. 万引後の保護者と子どもの対応（中高の間11）	33
3-14. 効果的だと思う店舗の万引対策（中高の間13）	34
3-15. 効果的だと思う学校・警察の万引対策（中高の間14）	34
3-16. 生活満足度について	35
調査票	
万引についての全国青少年意識調査・小学生用	37
万引についての全国青少年意識調査・中高生用	40
集計表	
小学生・中学生・高校生への共通質問	46
中学生・高校生のみへの共通質問	69
全国・東京都 万引統計 平成26年	77
あとがき	79

本調査のねらい

1. 調査の目的

本調査の目的は、「万引犯罪に対する青少年の意識を全国統一の調査票によって把握することによって、年代別・男女別・地域別分析等の基礎データを得るとともに、行政・警察当局が防犯施策、青少年団体、街の防犯ボランティア活動に資すること」（「第1回調査結果・分析報告書」）である。

本調査は、もっとも日常的な犯罪である万引を軸にして、より一般的に、思春期を過ごしている小学生から高校生までの一般青少年が社会的逸脱行為をどのように考えているかをうかがい知ることのできる貴重な資料である。その内容を知るとは、行政・警察や各種団体に資するだけではない。家庭や学校、そして地域で青少年をサポートしているわれわれ大人が持つておくべき基本的知識と言えるであろう。

2. 調査の方法と特徴

本調査は質問紙法に基づくアンケート調査である。調査対象校のサンプリングには「全国学校総覧 2014年版」を台帳として、全国の小学校、中学校、高等学校の中から都道府県別に小中高各 47 校、合計 141 校を無差別に抽出し、各学校の教室単位に調査票を配布した。調査の依頼に当たっては、あらかじめ調査票送付のほぼ 10 日前までに、趣意書・調査票サンプル・参考資料等を全対象校に送付して予告を行った。同時に、各都道府県教育委員会には、文部科学省より調査の趣旨・目的等の通知をしていただき、調査に対する協力を依頼した。調査期間は平成 26 年 12 月から平成 27 年 2 月末までであった。

調査対象者	対象校	回答予定者数	回答校	回収数	回収率
小学校 5 年	47 校	2,350 名	42 校	2,308 票	98.2%
中学校 2 年	47 校	4,700 名	42 校	4,371 票	93.0%
高校 2 年	47 校	4,700 名	44 校	4,646 票	98.9%
計	141 校	11,750 名	128 校	11,325 票	96.4%

送付した調査票セットは、担任教員により、教室内で対象児童生徒に配布された。調査票は無記名で、回答後は回答者自身が回収用の封筒に入れ、糊付けして担任に提出した。総回収数は 11,325 票、回答予定者数からの回収率は 96.4% である。ただし、回収数・回収率については、回答予定者数が小学校は各校 50 名、中学・高校は各校 100 名であったが、添付した予備票（各校 20 票）も使って回答した学校が複数あったため、回収数は回答校数の予定者数よりも多くなっている。回答校数から言えば、小学校と中学校は 42/47 (=89.4%)、

高校は 44/47 (=93.6%) となる。

本調査の回収率は全体として極めて高い。各都道府県教育委員会及び各学校のご協力の賜である。関係者のご厚意に心からの感謝の意を表明しておきたい。これは、万引犯罪に対する関係者全員の関心の高さとも言える。

本調査は上述のように、各都道府県の地域別に得られているものの、それらは各都道府県に在住する青少年の意識を代表して反映しているわけではない。調査票の配布が各都道府県で、小学校、中学校、高等学校の協力校 1 校に限られるからである。また、各校（都道府県）当たりの回収数にそれなりの差がある。小学校では最大 95 票—最小 33 票、中学校は最大 147 票—85 票、高校では最大 170 票—最小 83 票となっている。

これら制約条件はあるが、本調査は、小学生から中学生、高校生に至る年齢（学年）を軸とした思春期の青少年が万引という犯罪行為をどのように判断しているかを眺める総合的な資料となっていると言えよう。

3. 調査項目

一昨年の第 8 回調査で質問数を精選し、その調査結果から、日常生活との関連を含めて、児童生徒による万引に対する意識の実態を十分に把握できると考えられたことから、今回はほぼ昨年通りの調査項目となっている。以下に項目を並べる。このうち、(小中高) とあるのは、小学生・中学生・高校生に共通の質問であり、(中高) とあるのは、中学生と高校生のみへの共通の質問である。質問項目の順番は必ずしも以下の順ではない。

- ① (小中高) 万引についてどのように考えているか
- ② (小中高) 万引と他の逸脱行為との比較—第 8 回調査から修正追加
- ③ (小中高) 万引をしてはいけない理由は何か—第 8 回調査から追加
- ④ (小中高) 子どもが万引をする理由は何か
- ⑤ (小中高) 万引に誘われたことがあるか
- ⑥ (小中高) 万引に誘われたらどうするか—第 6 回調査から追加
- ⑦ (小中高) 万引をさせないための保護者の接し方—第 8 回調査から追加
- ⑧ (小中高) 子どもが万引をしなくなるためにはどうしたらよいか
- ⑨ (中高) アルバイト店員として、子どもの万引を目撃したらどうするか—第 7 回調査から追加
- ⑩ (中高) 万引しやすい店を知っているか—第 7 回調査から追加
- ⑪ (中高) 万引をした子どもを捕まえた店は警察に通報すべきか
- ⑫ (中高) 万引をした子どもや保護者（親）はどのような償いをすべきか
- ⑬ (中高) 万引をさせないための店の取り組みを知っているか
- ⑭ (中高) 万引をさせないための学校や警察の取り組みを知っているか
- ⑮ (小中高) 日常生活における 7 種類の満足度評定—第 8 回調査から追加

今回の調査で、昨年からの変更部分は次の通りである。

- ① (小中高の間 3) 万引をしてはいけない理由の回答選択肢
- ② (小中高の間 4) 万引をする理由の回答選択肢

第7回の調査から各質問について「ひとつだけ」を回答してもらう単一回答方式に改めた。それまでの複数回答と回答パターンのおおまかな一致が見られており、単一回答方式による統計処理が大幅に改善できて、質問間の全体的な関係性を見ることができるようになった。

4. 結果整理のポイント

今回の報告書から、集計結果の図示を中心とし、詳細の解説は基本的に省略した。

各質問の基本集計の図には、その図を描いたデータを<集計表のページ番号>で示して、参照を容易にした。図では男女を合計しているが、集計表には男女別のデータが記載されている。

章立ても、満足度の分析を除いて、質問紙の質問の順序で構成した。

第1章では、小学生・中学生・高校生に対する共通の質問をまとめた。ただし、満足度評定については第3章でまとめた。全体に過去3年の調査結果と同じ傾向が見られる。

第2章では、中学生・高校生のみに対する質問をまとめた。この章でも、全体に過去3年の調査結果と同じ傾向が見られる。

第3章では、小学生・中学生・高校生に対する共通の質問のうち、自分の日常生活における満足度を評定した項目をまとめた。生活満足度の指標作成について詳述し、他の個別の質問に対する回答分布との関連を眺めた。満足度評定は一昨年(第8回調査)から開始しているが、今回は満足度の指標を数量化して整理した。この章でも、全体の傾向は過去2年と同じ傾向であるが、数値として明確になっている。

第1章 小学生・中学生・高校生共通の質問

第1章では、万引に対する意識・態度について、小学生・中学生・高校生に対する共通の質問項目の結果を記す。同じく小中高に共通の質問項目「生活満足度」については、第3章でまとめた。

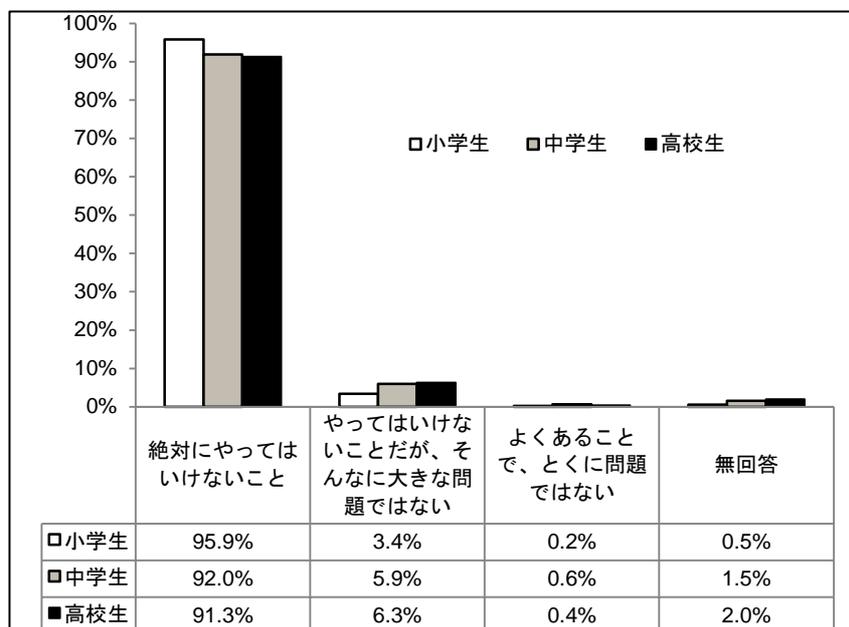
1-1. 万引に対する自分の考え（小中高の間1）

小中高の間1. 万引についてあなたはどのように考えていますか。ひとつだけえらんでください。

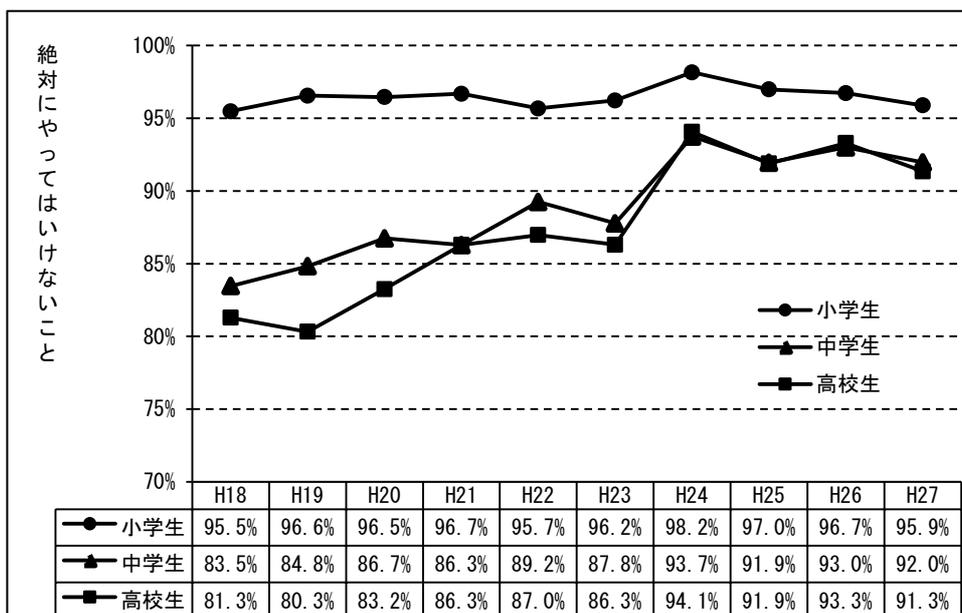
1. 絶対にやってはいけないこと
2. やってはいけないことだが、そんなに大きな問題ではない
3. よくあることで、とくに問題はない

<集計表の46ページ参照>

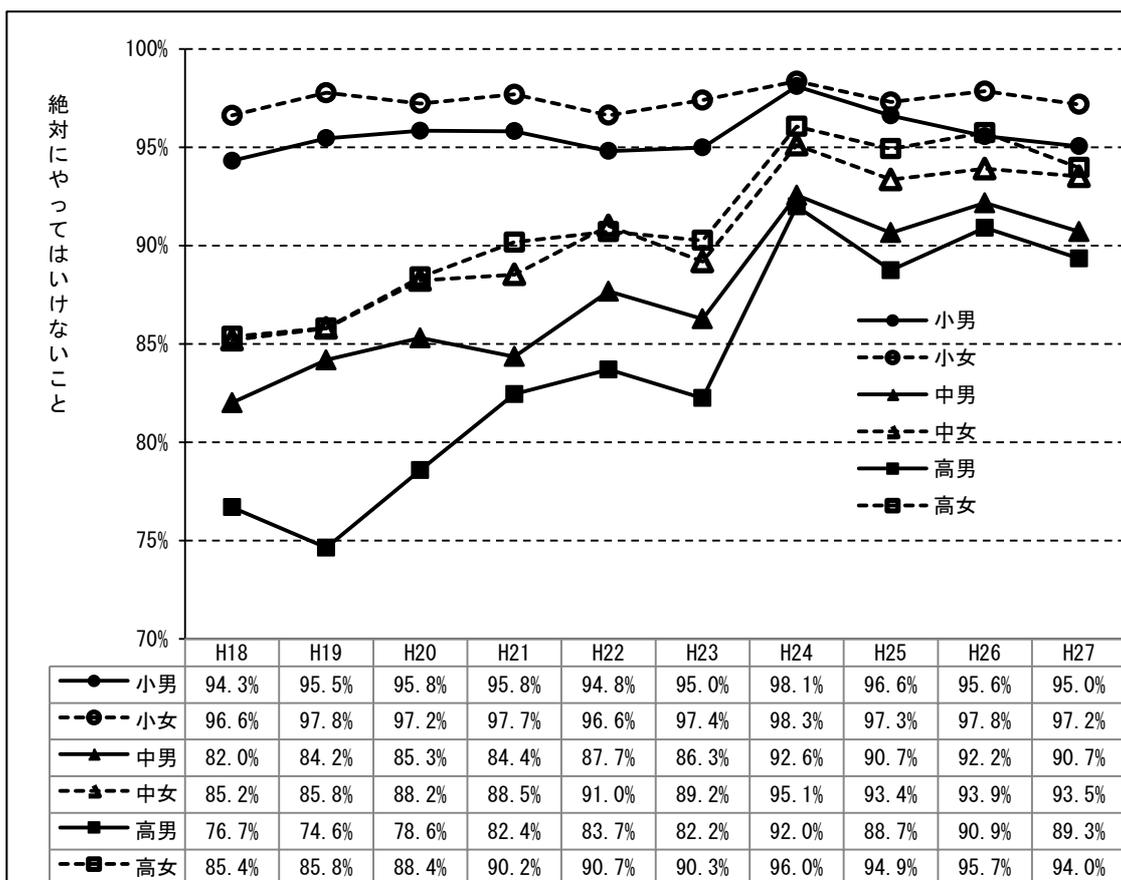
万引に対する基本的な態度の質問である。男女別では小中高ですべて女性が2ポイント程度高くなっている。



この質問は調査初期から続けていることから、「絶対にやってはいけないこと」への回答率の経年変化グラフを次に示す。結果は昨年より微減で、一昨年とほぼ同じである。



男女別では次のようになっている。



常に女子が男子より高く、学年に応じて差が大きくなっている。

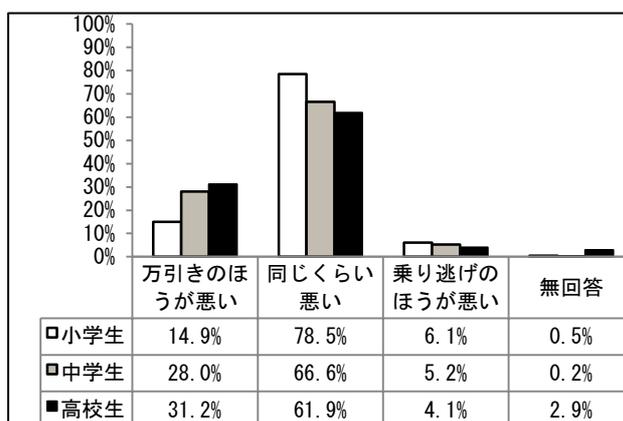
1-2. 万引を他の非行と比べる（小中高の間2）

小中高の間 2. 万引と他のいくつかの行為を比べると、どちらが悪いと思いますか。
次の問2-1～6で、それぞれ1～3からひとつだけえらんでください。

問2-1. 万引と、自転車の乗り逃げを比べると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. 乗り逃げのほうが悪い

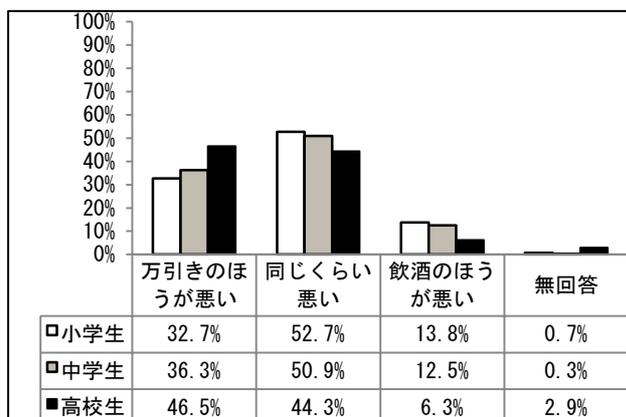
<集計表の47ページ参照>



問2-2. 万引と、子どもがお酒を飲むことをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. お酒を飲むほうが悪い

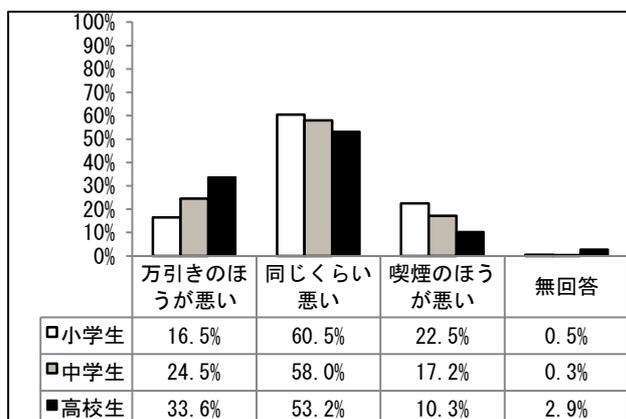
<集計表の48ページ参照>



問2-3. 万引と、子どもがタバコを吸うことをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. タバコを吸うほうが悪い

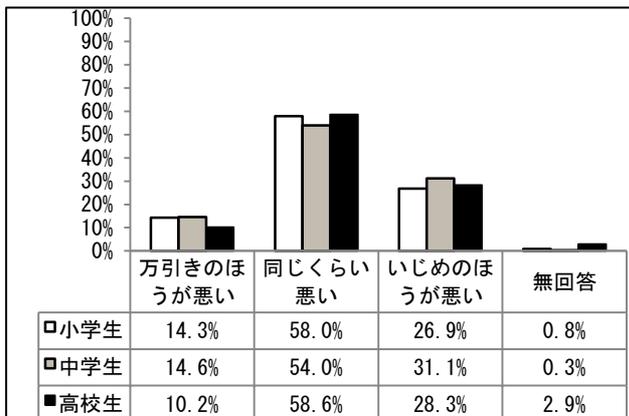
<集計表の49ページ参照>



問2-4. 万引といじめをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. いじめのほうが悪い

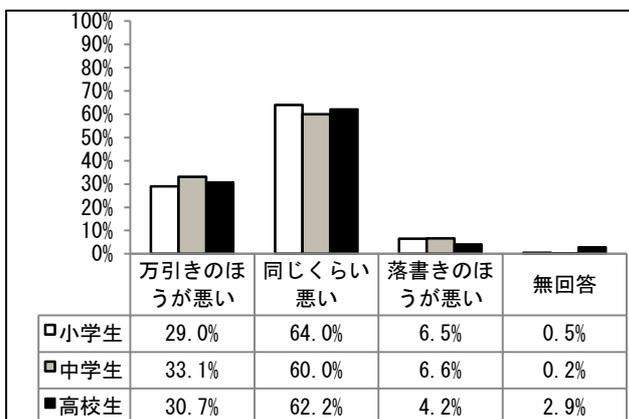
<集計表の50ページ参照>



問2-5. 万引と建物に落書きをすることをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. 落書きのほうが悪い

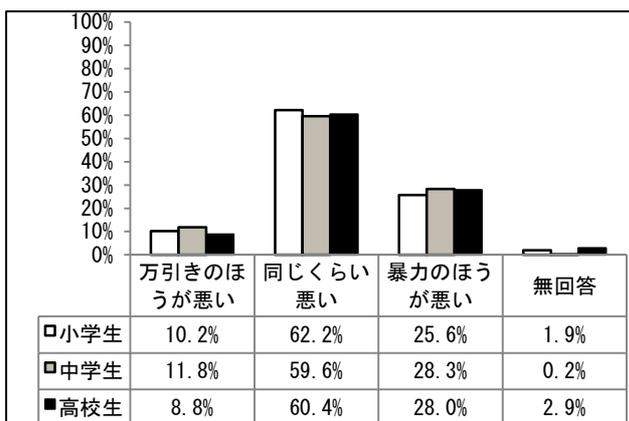
<集計表の51ページ参照>



問2-6. 万引と人に暴力をふるうことをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. 暴力のほうが悪い

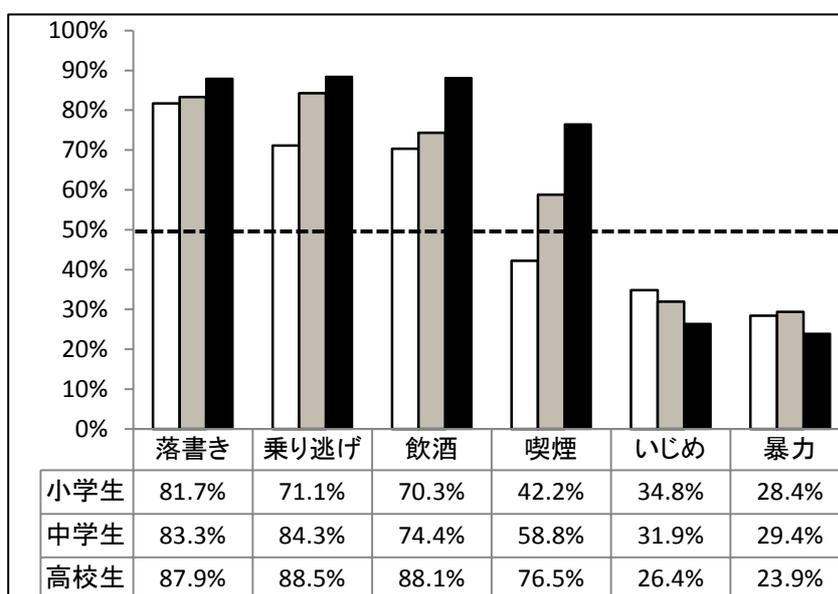
<集計表の52ページ参照>



以上の回答では、ほぼすべての比較において「同じくらい悪い」が過半数（高校生の飲酒への回答 44.3%を除く）を占めている。そのことに留意した上で、万引と他の逸脱行動

との比較の指標として、指標 (%) = (万引のほうが悪い) / (万引のほうが悪い + 他のほうが悪い) という比を採用した。この指標は 50% のときに両方が同じくらい、50% より大きくなれば、万引のほうが悪い、50% より小さくなれば、もう一方のほうが悪い、と評価されているとみなすことができる。

下の図はその指標を小学生の値の順に並べ替えて示した。点線は 50% で、万引の位置を示すと想定している。落書き、乗り逃げ、飲酒は小中高すべてで万引のほうが悪いとする率が高い。逆に、いじめと暴力は小中高すべてで万引より悪いとする率が高い。喫煙が比較の転換点となっており、小学生は万引より悪いとする率が高いが、中学生・高校生は万引のほうが悪いとする率が高くなっている。



この図から、逸脱行為の悪い順の評価として次のような順序が見える。

小学生：暴力 > いじめ > 喫煙 > 万引 > 飲酒 ≒ 乗り逃げ > 落書き

中学生：暴力 > いじめ > 万引 > 喫煙 > 飲酒 > 落書き ≒ 乗り逃げ

高校生：暴力 > いじめ > 万引 > 喫煙 > 飲酒 ≒ 乗り逃げ ≒ 落書き

この相対的位置づけは昨年（第9回）では次のようであった。

小学生：いじめ > 暴力 > 喫煙 > 万引 > 飲酒 > 落書き > 乗り逃げ

中学生：いじめ > 暴力 > 万引 > 喫煙 > 飲酒 > 落書き > 乗り逃げ

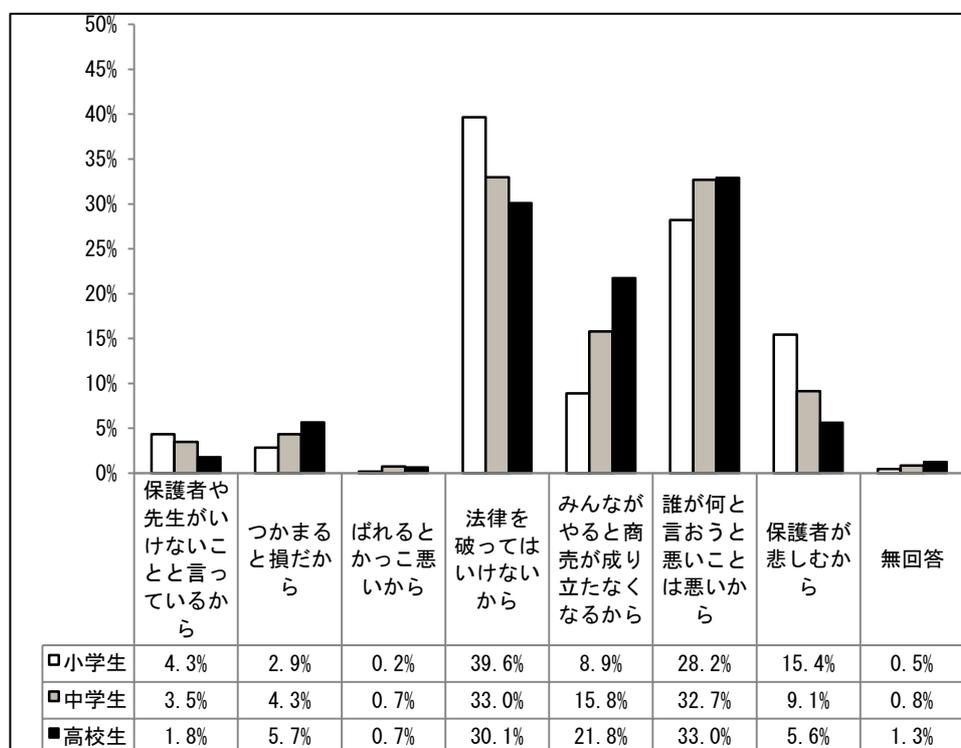
高校生：いじめ > 暴力 > 万引 > 喫煙 > 飲酒 > 落書き ≒ 乗り逃げ

細部で僅差による順位の違いはあるが、全体の傾向は同じである。

1-3. 万引をしてはいけない理由（小中高の間3）

小中高の間 3. 万引をしてはいけない理由として、もっともだと思えるものをひとつだけ選んでください。

1. 保護者や先生がいけないことと言っているから
2. つかまると損だから
3. ばれるとカッコ悪いから
4. 法律を破ってはいけないから
5. みんながやると商売が成り立たなくなるから
6. 誰が何と言おうと悪いことは悪いから
7. 保護者が悲しむから



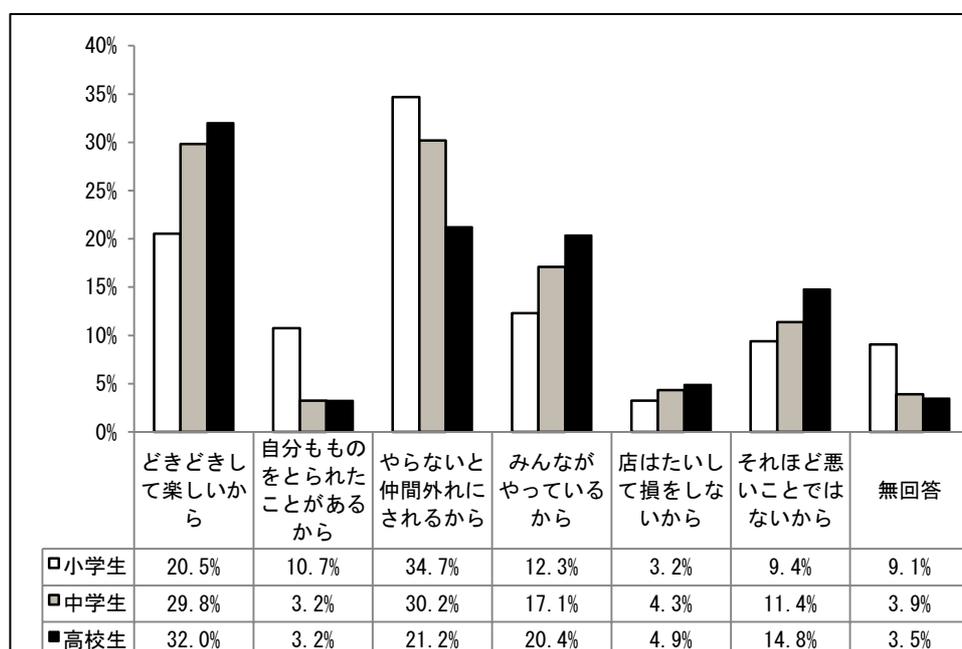
<集計表の 53 ページ参照>

「法律を破ってはいけないから」、「保護者が悲しむから」が学年に応じて減少する一方で、「みんながやると商売が成り立たなくなるから」が学年に応じて上昇している。

1-4. 万引をする理由（小中高の間4）

小中高の間 4. 子どもが万引をする理由は何だと思えますか。ひとつだけ選んでください。

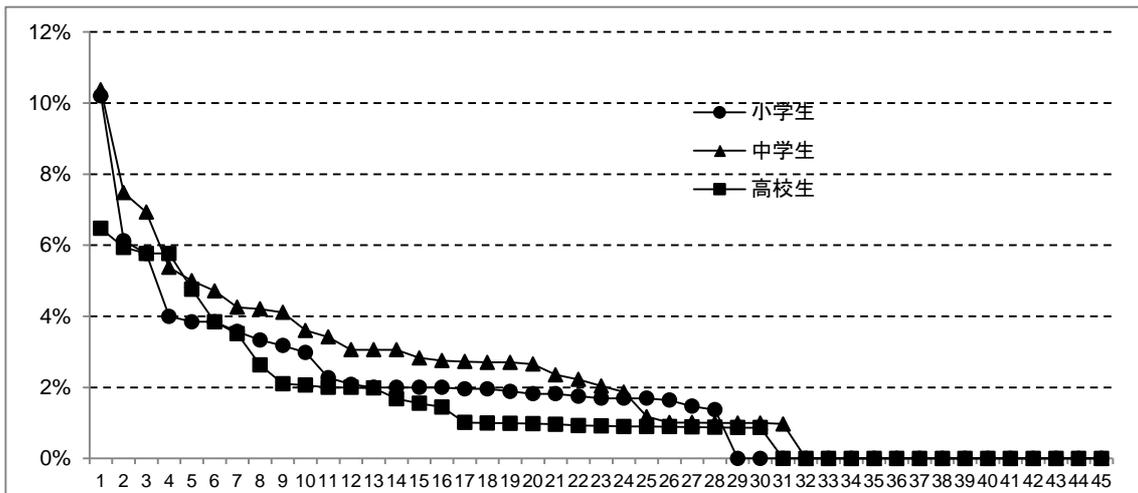
1. ときどきして楽しいから
2. 自分もものをとられたことがあるから
3. やらないと仲間外れにされるから
4. みんながやっているから
5. 店はたいして損をしないから
6. それほど悪いことではないから



<集計表の 54 ページ参照>

今回の調査では、昨年質問紙に使われていた回答選択肢「その品物がほしいから」をはずしている。その理由は、この回答選択肢がすべての理由に結びついた直接的な推測であることから、昨年の結果で、この回答が過半数を超えて（小62.7%、中55.4%、高55.6%）、他の選択肢の回答分布に影響を与えたと考えられるからである。

なお、回答者は一般青少年であり、万引経験者ではないことから、この回答選択はあくまでも回答者の推測に基づいていることに注意すべきである。



<集計表の 56 ページ参照>

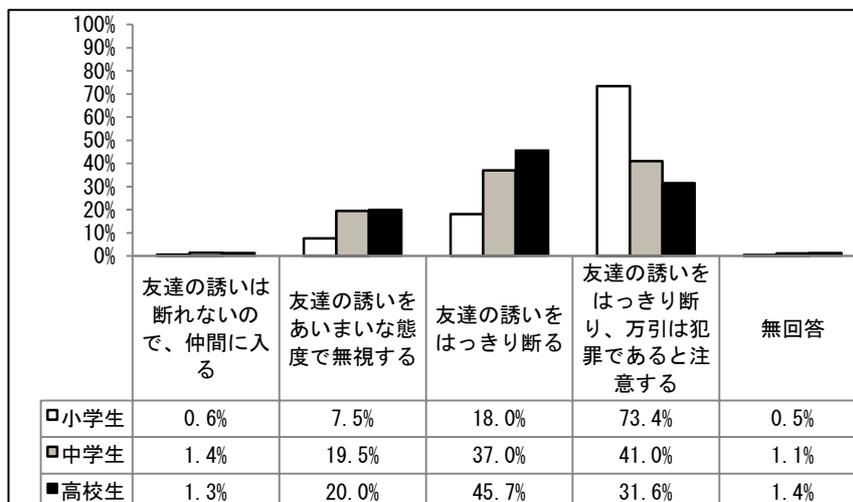
中央値は小学生 1.8%、中学生 2.4%、高校生 0.9%であるが、最多は小学生 10.2%、中学生 10.4%、高校生 6.5%となっている。いずれも昨年より少し低くなっている。

注意すべきは、このデータが都道府県別の違いをあらわす代表値ではなく、毎回、調査対象となった学校地域のローカルな問題と考えられることである。

1-6. 万引に誘われたときの対処 (小中高の間 6)

小中高の間 6. 友達から万引をしようと誘われたら、その友達にあなたはどのように対応しますか。ひとつだけ選んでください。

1. 友達の誘いは断れないので、仲間に入る
2. 友達の誘いをあいまいな態度で無視する
3. 友達の誘いをはっきり断る
4. 友達の誘いをはっきり断り、万引は犯罪であると注意する



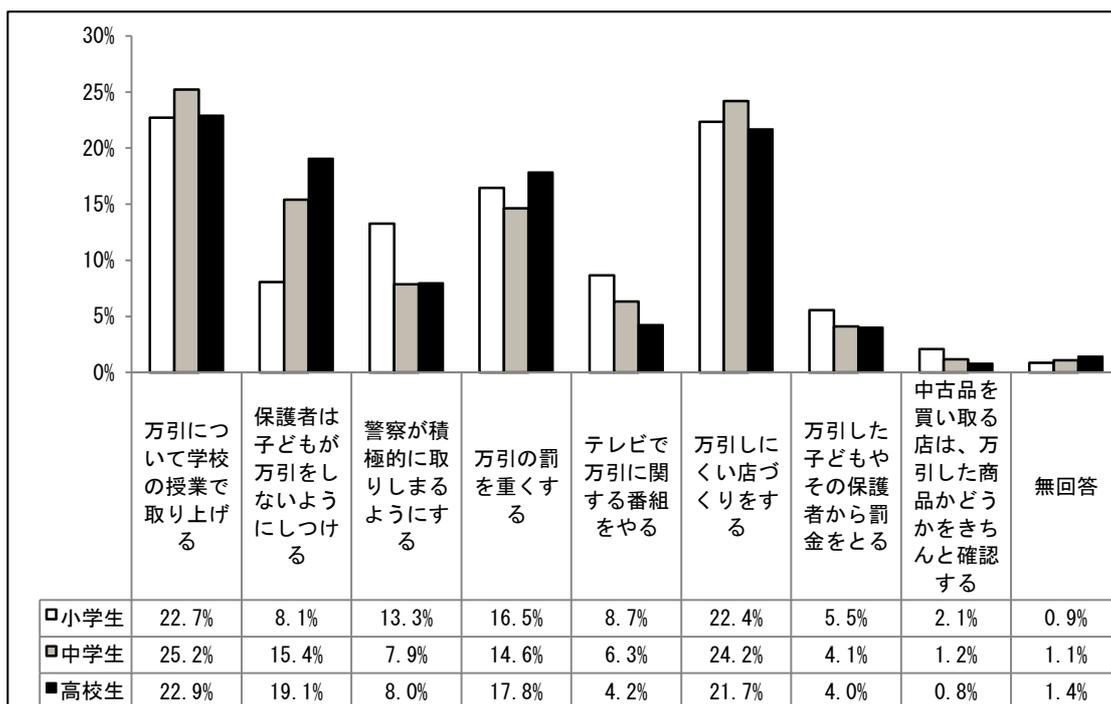
<集計表の 57 ページ参照>

これまでの結果と同様に、「友達の誘いをはっきり断る」と「友達の誘いをはっきり断り、万引は犯罪であると注意する」の回答分布が学年別に上昇と下降の傾向となっているのが特徴的である。

1-7. 万引をしなくなるための対策（小の間7、中高の間12）

小の間7、中高の間12. あなたは子どもが万引をしなくなるためにはどうすればいいと思いますか。もっとも効果があると思えることをひとつだけ選んでください。

1. 万引について学校の授業でとりあげる
2. 保護者は子どもが万引をしないようにしつける
3. 警察が積極的に取り締まるようにする
4. 万引（窃盗）の刑罰を重くする
5. テレビで万引に関する番組を放送する
6. 万引しにくい店づくりをする
7. 店は万引した子どもやその保護者から罰金、迷惑料などをとる
8. 中古品を買い取る店は、万引した商品かどうかをきちんと確認する



<集計表の 58 ページ参照>

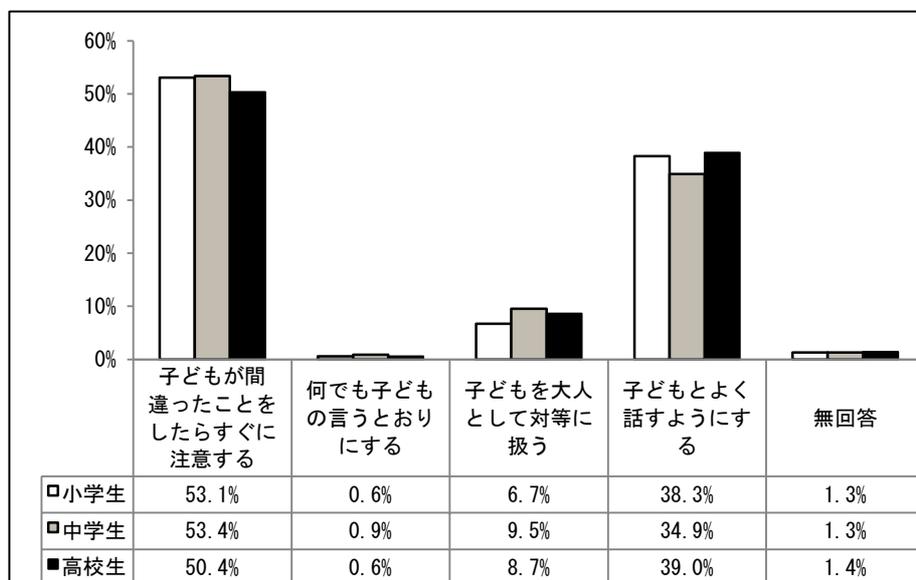
これまでの結果とほぼ同じ傾向であり、小中高すべてで高いのが、「万引について学校の授業でとりあげる」、「万引しにくい店づくりをする」、「万引（窃盗）の刑罰を重くする」である。学年に応じて上昇するのは、「保護者は子どもが万引をしないようにしつける」であり、減少するのは、「警察が積極的に取り締まるようにする」、「テレビで万引に関する番組

組を放送する」、「万引した子どもやその保護者から罰金、迷惑料などをとる」となっている。

1-8. 日頃の保護者の対応（小の間8、中高の間10）

小の間8、中高の間10. 保護者は子どもが万引などの犯罪行為をしないようにするために、日頃から子どもとどのように接すればいいと思いますか。ひとつだけ選んでください。

1. 子どもが間違っことをしたらすぐに注意する
2. 何でも子どもの言うとおりにする
3. 子どもを大人として対等に扱う
4. 子どもとよく話すようにする



<集計表の59ページ参照>

学年に関係なく、「子どもが間違っことをしたらすぐに注意する」と「子どもとよく話すようにする」への回答が多い。

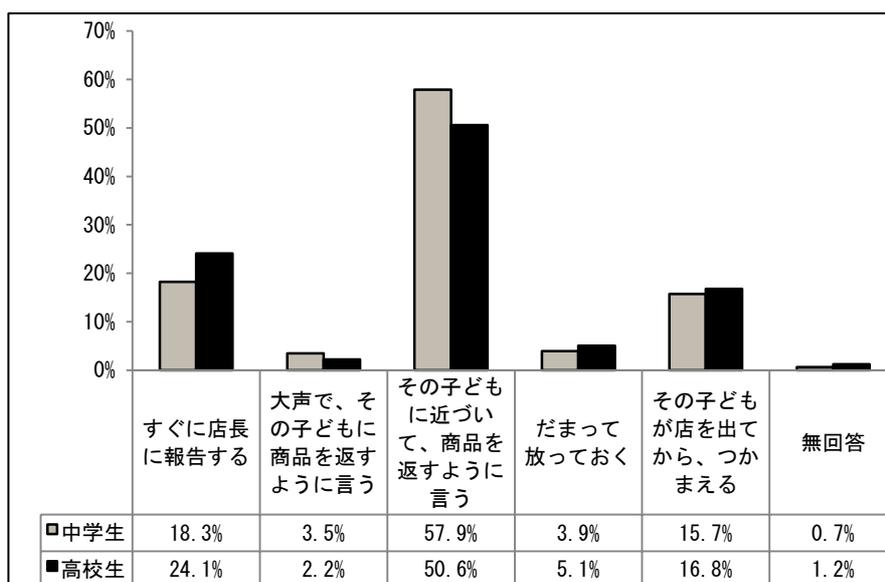
第2章 中学生・高校生のみへの質問

本調査では中学生・高校生には同じ質問紙を用いており、万引に関する具体的な質問を含めている。

2-1. 店員として万引を目撃した場合の対応（中高の間7）

中高の間 7. あなたがコンビニでアルバイトをしているとして、子どもが棚の商品をカバンに入れているのを目撃したら、どのように対応しますか。ひとつだけ選んでください。

1. すぐに店長に報告する
2. 大声で、その子どもに商品を返すように言う
3. その子どもに近づいて、商品を返すように言う
4. だまって放っておく
5. その子どもが店を出てから、つかまえる



<集計表の 69 ページ参照>

中高ともに、「子どもに近づいて、商品を返すように言う」が最多で、「すぐに店長に報告する」、「その子どもが店を出てから、つかまえる」が続いている。

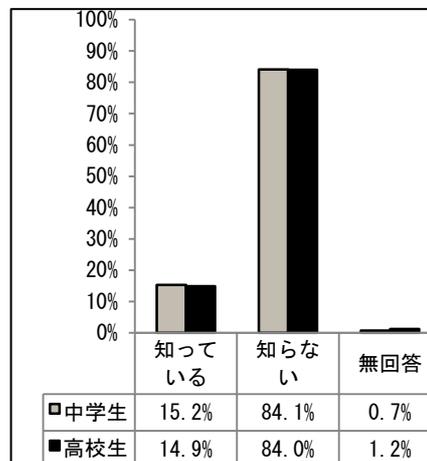
2-2. 万引しやすい店を知っているか（中高の間8）

中高の間 8. あなたの住んでいる近くで、万引をしやすいと言われている店を知っていますか。ひとつだけ選んでください。

1. 知っている 2. 知らない

<集計表の70ページ参照>

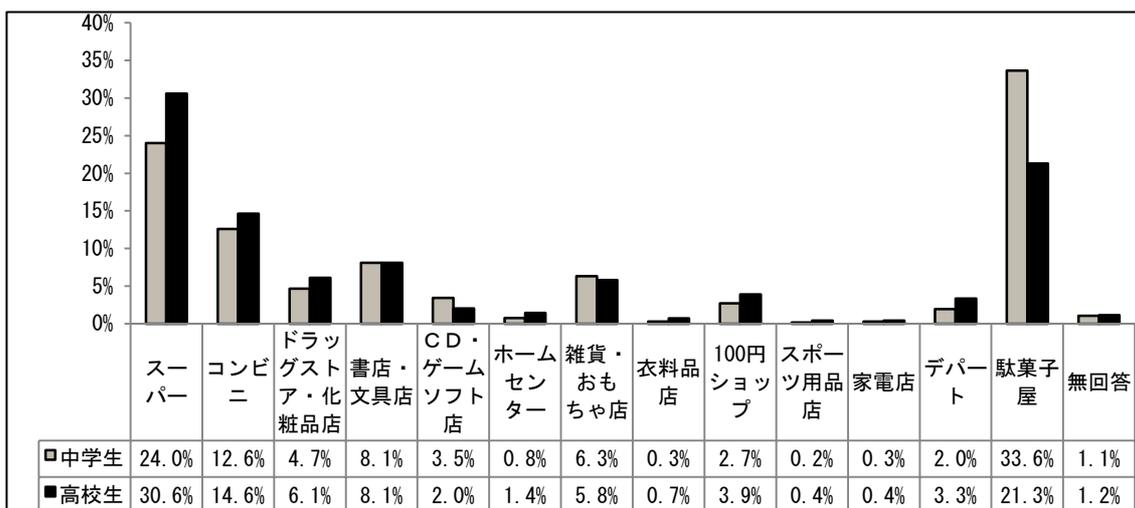
「知っている」は、中学生で16.2%、高校生で14.9%となっており、昨年の結果とほぼ同値である。



2-3. 万引しやすい店の種類（中高の間8-1）

中高の間 8-1. 上の問8で「1. 知っている」と答えた人だけに聞きます。それはどういう店ですか。ひとつだけ選んでください。

1. スーパー 2. コンビニ 3. ドラッグストア・化粧品店
 4. 書店・文具店 5. CD・ゲームソフト店 6. ホームセンター
 7. 雑貨・玩具店 8. 衣料品店 9. 100円ショップ
 10. スポーツ用品店 11. 家電店 12. デパート
 13. 駄菓子屋



<集計表の71ページ参照>

学年に応じて上昇するのは「スーパー」、「コンビニ」で、逆は「駄菓子屋」である。この質問の回答分布はほぼ昨年と同じである。

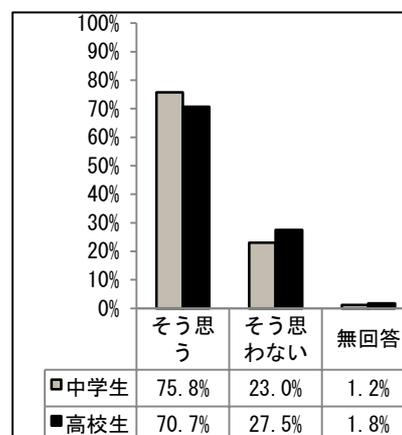
2-4. 店は警察に通報すべきか（中高の間9）

中高の間9. 万引をした子どもを捕まえた店は、警察に通報すべきだと思いますか。

1. そう思う 2. そう思わない

<集計表の72ページ参照>

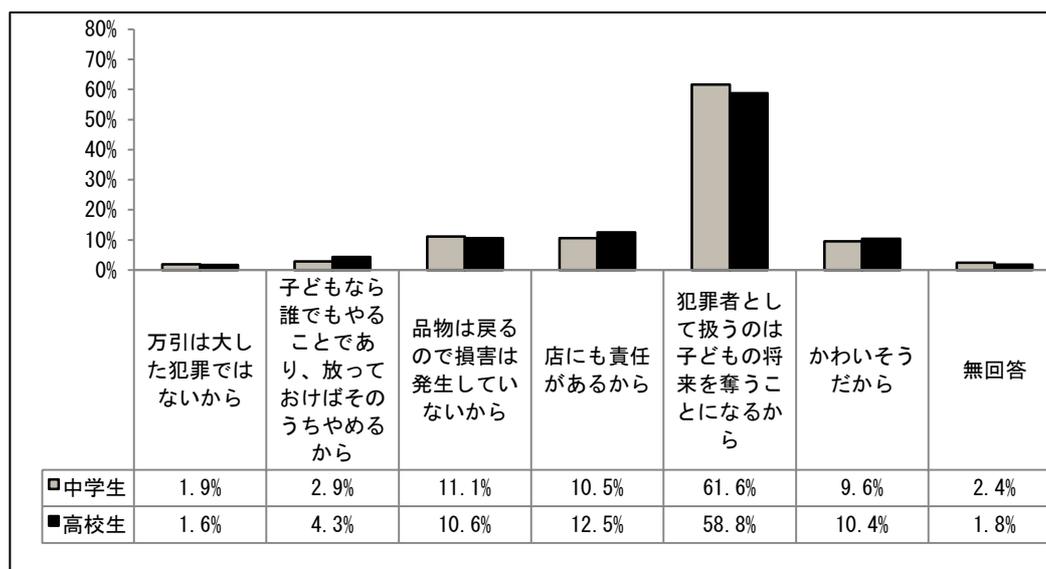
学年に応じて、「そう思う」が少し下降し、「そう思わない」が上昇している。昨年の結果とほぼ同値である。



2-5. 店は警察に通報すべきと思わない理由（中高の間9-1）

中高の間9-1. 上の間9で「2. そう思わない」と答えた人だけに聞きます。その理由をひとつだけ選んでください。

1. 万引は大した犯罪ではないから
2. 子どもなら誰でもやることであり、放っておけばそのうちやめるから
3. 品物は戻るので損害は発生していないから
4. 店にも責任があるから
5. 犯罪者として扱うのは子どもの将来を奪うことになるから
6. かわいそうだから



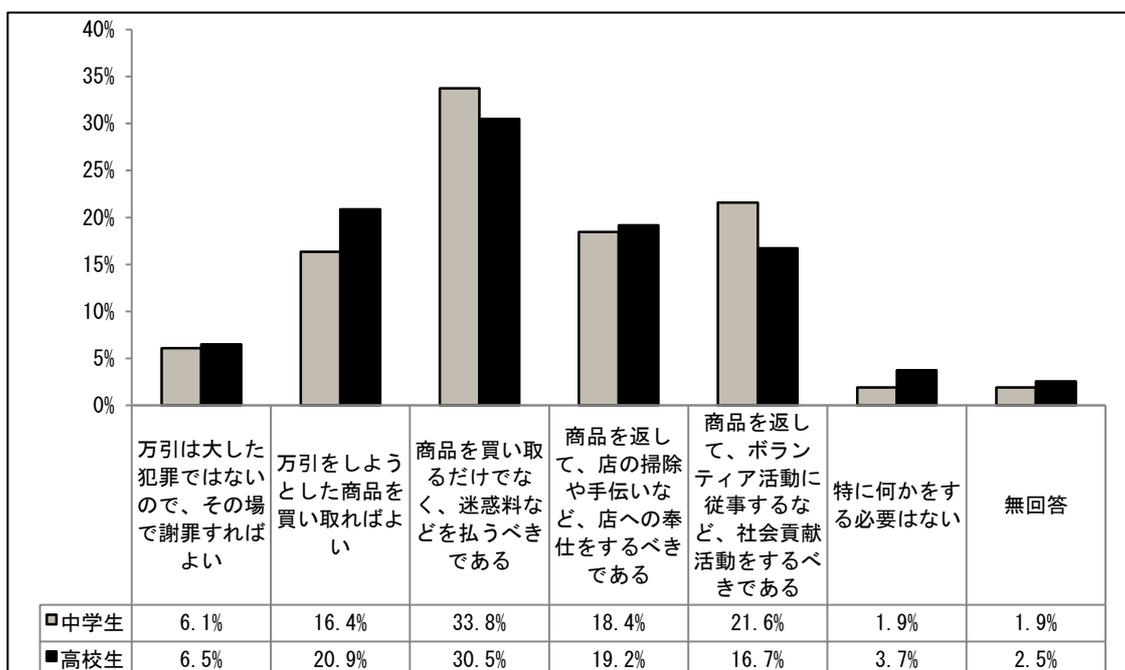
<集計表の73ページ参照>

昨年と同様に、「犯罪者として扱うのは子どもの将来を奪うことになるから」が最多となっている。

2-6. 万引後の保護者と子どもの対応（中高の間11）

中高の間11. 万引をした子どもやその保護者はどのような償いをすべきだと思いますか。ひとつだけ選んでください。

1. 万引は大した犯罪ではないので、その場で謝罪すればよい
2. 万引をしようとした商品を買えばよい
3. 商品を買取るだけでなく、迷惑料などを払うべきである
4. 商品を返して、店の掃除や手伝いなど、店への奉仕をするべきである
5. 商品を返して、ボランティア活動に従事するなど、社会貢献活動をするべきである
6. 特に何かをする必要はない



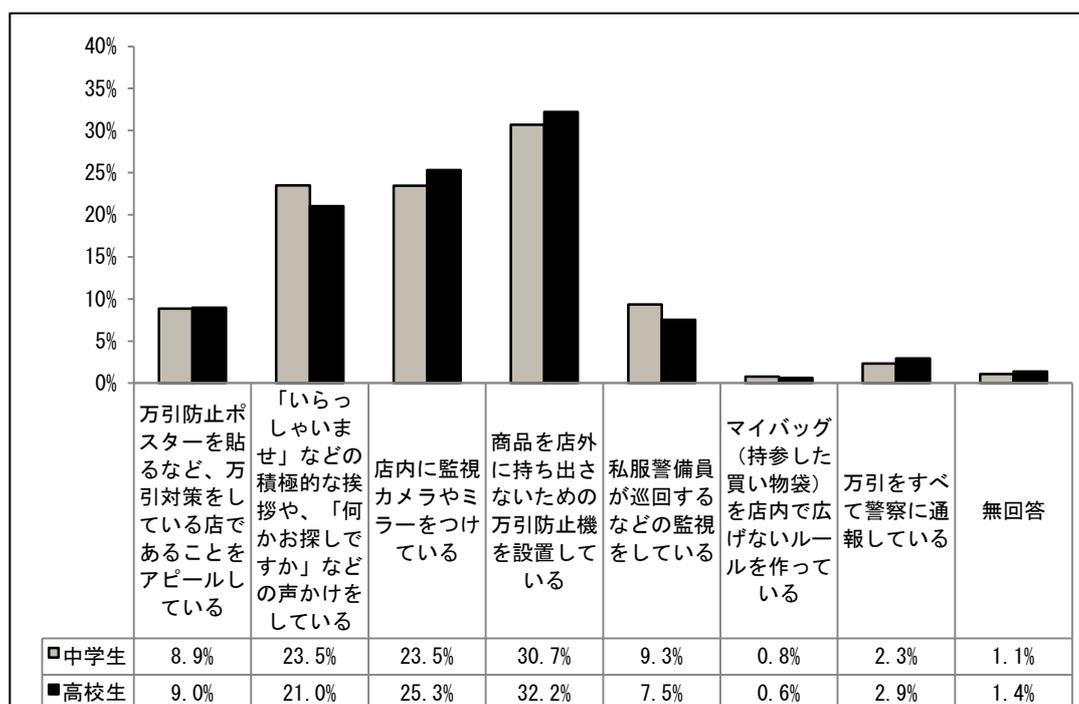
<集計表の74ページ参照>

前回までの結果と同様に、最多は「買取るだけでなく、迷惑料を払うべき」となっているが、昨年より少し下がっている（昨年は中39.0%、高32.1%）。この選択肢を含めて、単に商品を返すだけではなく、「店の掃除や手伝いなど、店への奉仕をするべきである」、「ボランティア活動に従事するなど、社会貢献活動をするべきである。」など、何らかの補償を付け加えている3項目を選んでいる者が多い（中73.8%、高66.4%）。

2-7. 効果的だと思う店舗の万引対策（中高の間13）

中高の間13. 店は万引をさせないための取り組みをしています、この中でもっとも効果的だと思う取り組みをひとつだけ選んでください。

1. 万引防止ポスターを貼るなど、万引対策をしている店であることをアピールしている
2. 「いらっしゃいませ」などの積極的な挨拶や、「何かお探しですか」などの声かけをしている
3. 店内に監視カメラやミラーをつけている
4. 商品を店外に持ち出さないための万引防止機を設置している
5. 私服警備員が巡回するなどの監視をしている
6. マイバッグ（持参した買い物袋）を店内で広げないルールを作っている
7. 万引をすべて警察に通報している



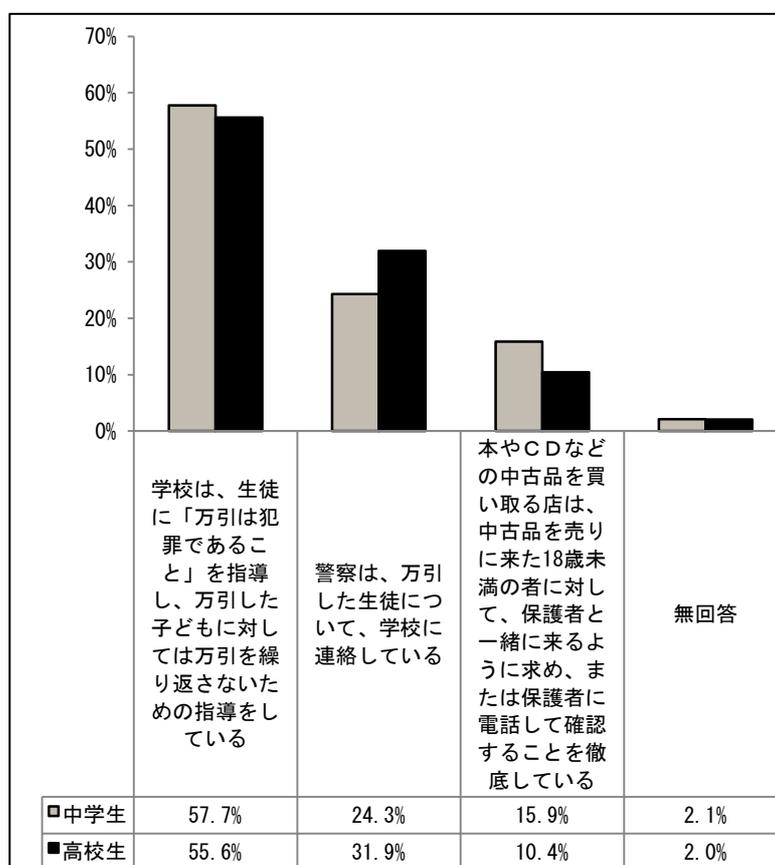
<集計表の75ページ参照>

昨年までの結果と同様に、「万引防止機の設置」、「監視カメラやミラーの設置」が最多ではあるが、ポスターや店員による「挨拶・声かけ」も多い。

2-8. 効果的だと思う学校・警察の万引対策（中高の間14）

中高の間14. 学校や警察などは、万引防止のための取り組みや制度を整備していますが、この中でもっとも効果的だと思うものをひとつだけ選んでください。

1. 学校は、生徒に「万引は犯罪であること」を指導し、万引した子どもに対しては万引を繰り返さないための指導をしている
2. 警察は、万引した生徒について、学校に連絡している
3. 本やCDなどの中古品を買い取る店は、中古品を売りに来た18歳未満の者に対して、保護者と一緒に来るように求め、または保護者に連絡して確認することを徹底している



<集計表の76ページ参照>

回答分布は昨年までとほぼ同じである。

第3章 生活満足度と回答選択との関係

本調査では、万引に対する態度には日常的な生活満足度が関連しているのではないかという想定で、第8回調査から日常生活状況の満足度評定を質問紙に含めている。

万引に限らず、反社会的・非社会的行動の背景には日常生活におけるさまざまな不満があると考えられるが、その指標を作成するために、日常生活における生活満足度を7項目設定した。これは自尊感情にも関係する質問となっている。

3-1. 満足度評定の回答分布（小の間9, 中高の間15）

小の間9. あなたは次の間9-1～7のことがらについて、どの程度満足していますか。それぞれ自分にあてはまる数字（1～5）からひとつだけえらんでください。

中高の間15. あなたは次の間15-1～7のことがらについて、どの程度満足していますか。それぞれ自分にあてはまる数字（1～7）からひとつだけ選んで下さい。

- 1 「とても不満である」 2 「あまり満足していない」
- 3 「どちらでもない」 4 「まあまあ満足している」
- 5 「とても満足している」

小の間9-1. 中高の間15-1. 自分自身について

小の間9-2. 中高の間15-2. 自分の保護者について

小の間9-3. 中高の間15-3. 学校での生活について

小の間9-4. 中高の間15-4. 自分の成績について

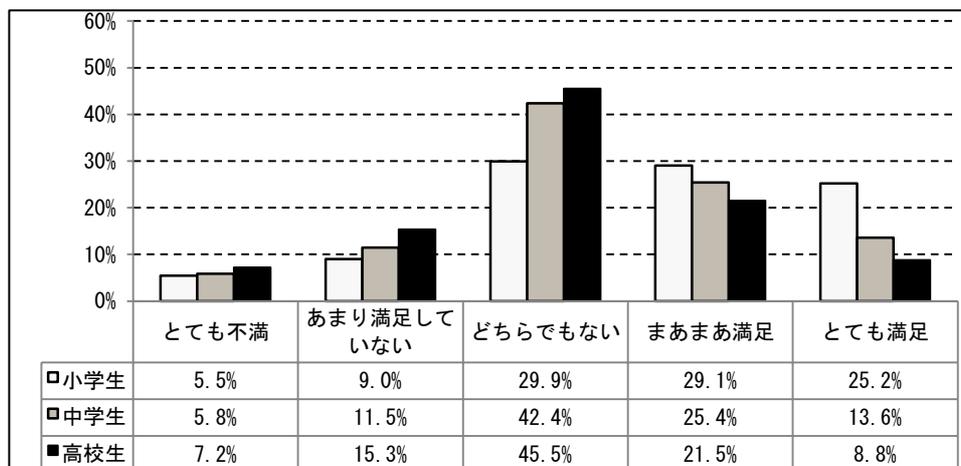
小の間9-5. 中高の間15-5. スポーツや習い事など、学外での活動について

小の間9-6. 中高の間15-6. 自分の小遣いについて

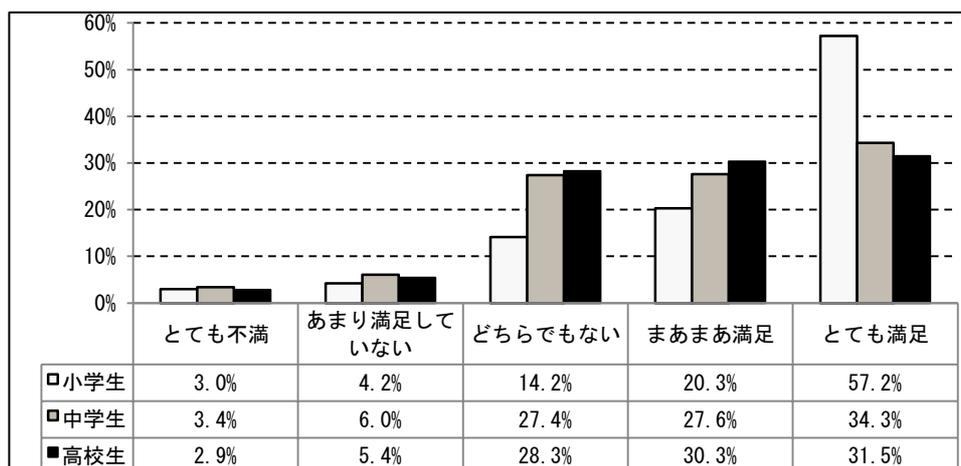
小の間9-7. 中高の間15-7. 友達づきあいについて

次ページ以下に、各質問の回答選択の度数分布をパーセント表示で図示した。図では、わかりやすくするために、無回答（すべての質問で1～2%程度）をはずした。

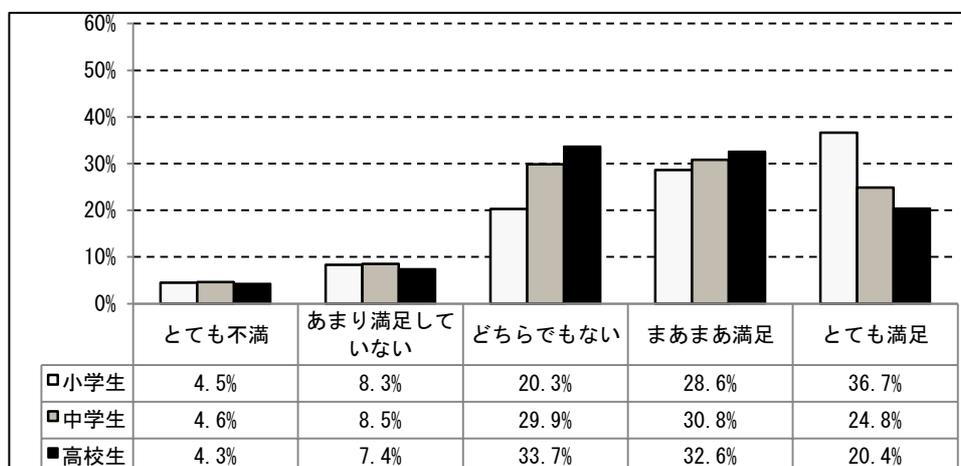
小の間 9-1、中高の間 15-1. 自分自身について<集計表の 60 ページ参照>



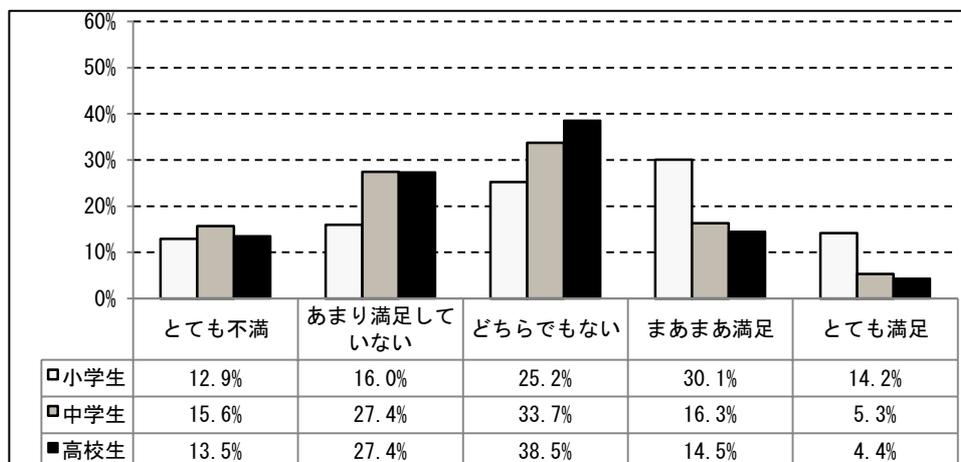
小の間 9-2、中高の間 15-2. 自分の保護者について<集計表の 61 ページ参照>



小の間 9-3. 中高の間 15-3. 学校での生活について<集計表の 62 ページ参照>

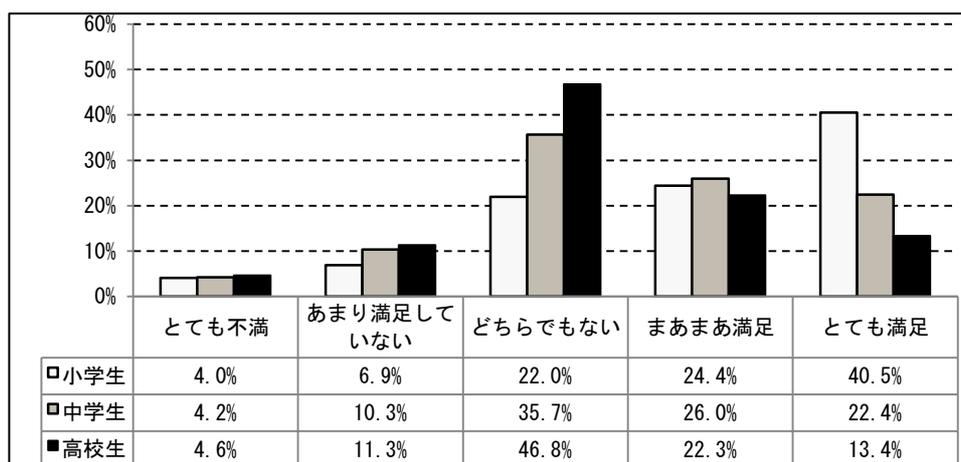


小の間 9-4、中高の間 15-4. 自分の成績について<集計表の 63 ページ参照>

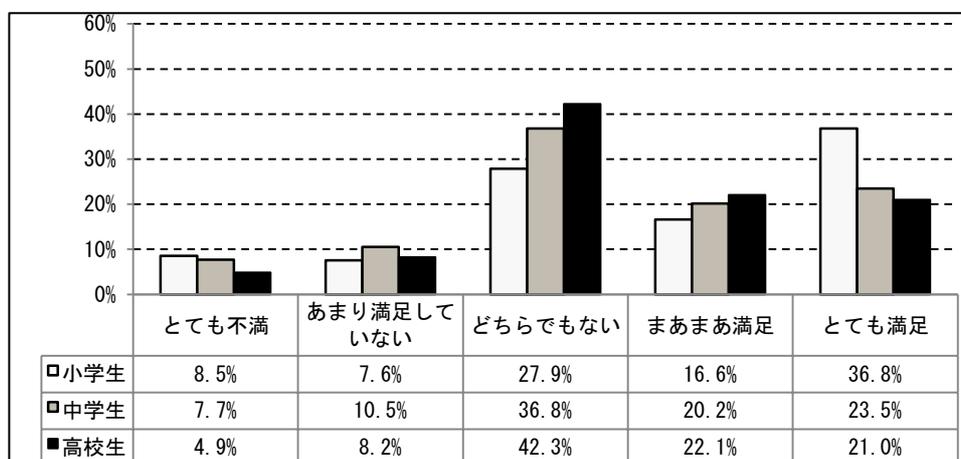


小の間 9-5、中高の間 15-5. スポーツや習い事など、学外での活動について

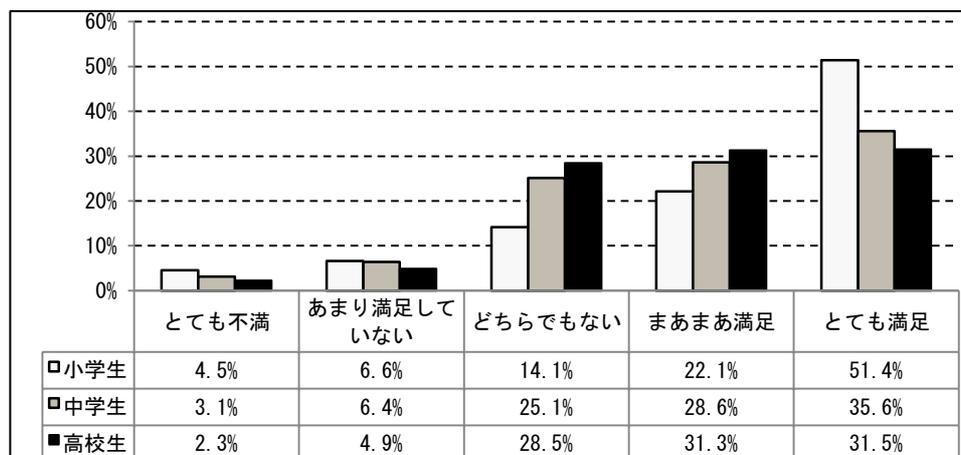
<集計表の 64 ページ参照>



小の間 9-6、中高の間 15-6. 自分の小遣いについて<集計表の 65 ページ参照>



小の間 9-7、中高の間 15-7. 友達づきあいについて（集計表 66 ページ参照）



7項目の回答分布を眺めると、全体に満足傾向にあり、「とても不満」、「あまり満足していない」が少ない。小中高すべてで正規分布に近づいているのは「自分自身」と「自分の成績」の2つだけのものである。小学生はその他の質問で右上がりとなっているものの、中高では「まあまあ満足している」と「とても満足している」が減少し、正規分布に近づいているのがわかる。しかし、「保護者」、「友達づきあい」については、小中高すべてで右上がりの満足傾向となっている。この傾向は昨年と同様であり、「自分の成績」を除いて、小中高で全体に日常生活の満足度は高いが、思春期の流れとして、中高で徐々に満足（「まあまあ満足」、「とても満足」）の回答が低くなっていくのがわかる。

この章では満足度評定と他の質問の回答との関係調べていくが、まずは7項目から生活満足度をあらわす指標を選ぶ。この満足度評定は順序尺度であるため、平均や差を比較するためには間隔尺度化する必要がある。

前回の報告書では、集計によって間隔尺度とみなすために、リッカートの簡便法を用いた。すなわち、「とても不満である」を-2、「あまり満足していない」を-1、「どちらでもない」を0、「まあまあ満足している」を+1、「とても満足している」を+2として数値化し、7項目の平均値を各個人の平均満足度としている。これによって、各項目の満足度の高低を示すことができる。

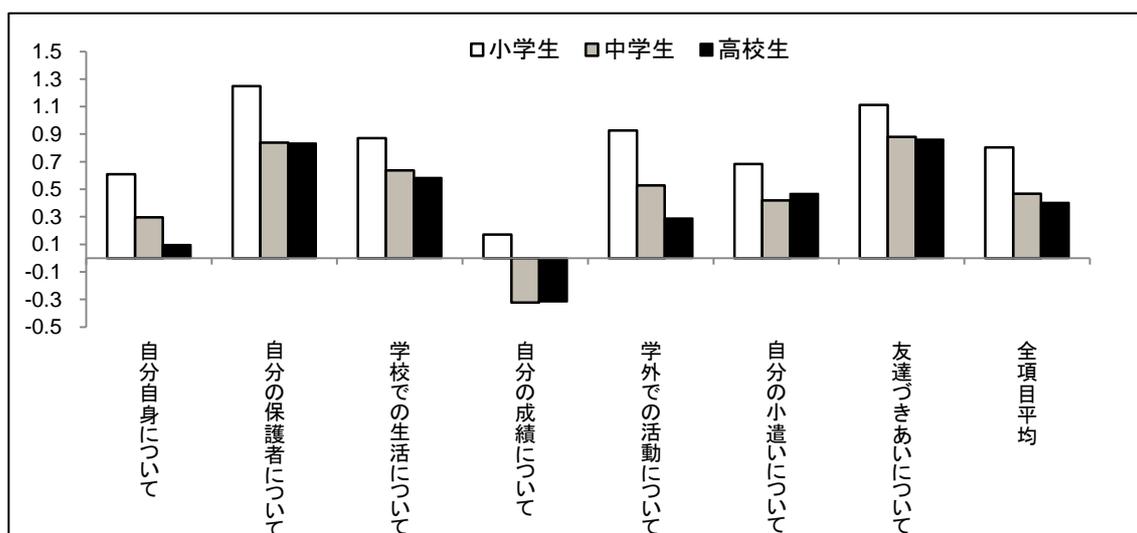
今回も、全体の高低を眺める段階（次ページ）では、この簡便法を使うが、個別の質問における回答選択者の満足度の違いを眺めるときには、差を計算するため、回答分布に基づいて間隔尺度を作成するシグマ法による変換値（以下、シグマ変換値と呼ぶ）で比較する。

なお、これ以降の分析では、7項目すべてに回答している者のみを対象とする。7項目すべてに回答している者は小学生 2,192 人、中学生 4,277 人、高校生 4,553 人であった。すべての質問についての回答人数ならびに簡便法で数値化した平均を次ページの表に示した。表の右端は7項目を合わせた平均を記載している。

簡便法で計算した満足度平均

		回答人数	自分自身について	自分の保護者について	学校での生活について	自分の成績について	学外での活動について	自分の小遣いについて	友達つきあいについて	全項目平均
小学生	男	1,101	0.672	1.199	0.846	0.175	0.952	0.633	1.219	0.814
	女	1,072	0.542	1.299	0.891	0.166	0.903	0.732	1.008	0.792
	無回答	19	0.632	1.316	1.158	0.211	0.789	0.737	0.895	0.820
	合計	2,192	0.608	1.249	0.870	0.171	0.927	0.682	1.113	0.803
中学生	男	2,140	0.381	0.769	0.639	-0.290	0.564	0.412	0.968	0.492
	女	2,066	0.211	0.913	0.635	-0.356	0.489	0.420	0.792	0.444
	無回答	71	0.254	0.803	0.648	-0.338	0.535	0.563	0.775	0.463
	合計	4,277	0.296	0.839	0.637	-0.323	0.527	0.419	0.880	0.468
高校生	男	2,239	0.127	0.743	0.548	-0.255	0.264	0.411	0.847	0.384
	女	2,234	0.067	0.925	0.617	-0.381	0.310	0.520	0.870	0.418
	無回答	80	0.050	0.825	0.625	-0.225	0.413	0.675	0.988	0.479
	合計	4,553	0.096	0.834	0.583	-0.316	0.289	0.469	0.861	0.402

この表から、男女合計の小中高の平均を図示すると次のようになる。

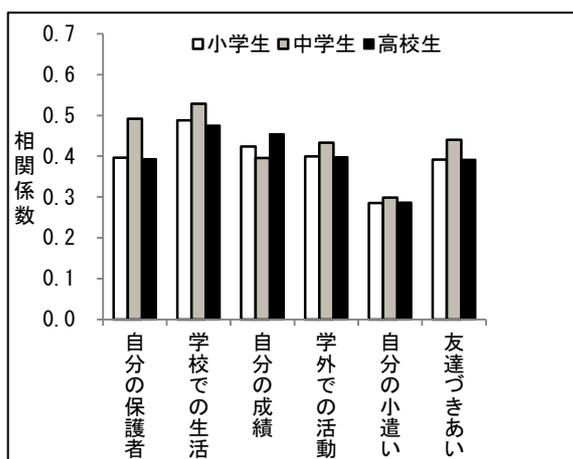


すべての項目において小学生で高く、中学生から高校生にかけて低くなっている。また、「自分の成績について」では、中高でマイナスとなっている。この傾向はこれまでの調査と同様である。

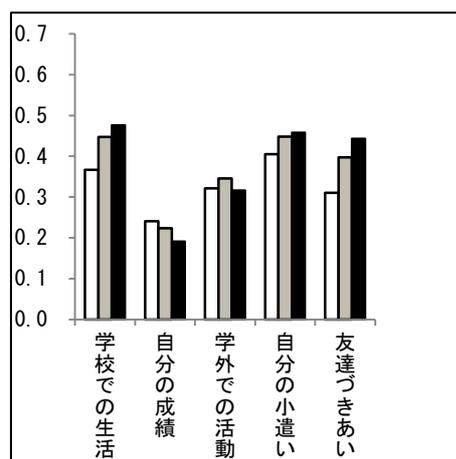
以下では、個別の質問における回答選択と満足度との関係を調べていく。その方法は次の通りである。満足度における各質問の回答分布をリッカートのシグマ法で変換する。このシグマ変換値は簡便法と異なり、小中高それぞれの中での位置の違いを間隔尺度として表現することができる。本来は分布が正規性を持っていることが前提であるが、先述したように、個別の満足度項目は多くが満足の方向にずれているので、各個人の7項目の平均を指標とすれば、それなりに正規分布になると考えられる。

そこで、個々の回答者の個人平均値から、学年別の全回答者の平均を差し引く。それが全体平均満足度との差になる。この差は、全回答者の平均と同じであればゼロとなり、全回答者の平均より低ければマイナスとなり、全回答者の平均より高ければプラスとなる。これを満足度指標と呼ぶことにする。

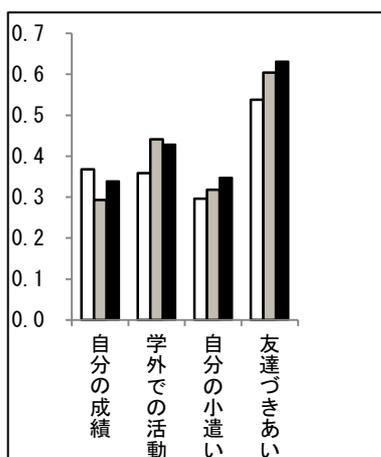
この方法によって、それぞれの回答選択肢を選んだ者の満足度の高さ比較が可能となる。集計表の67ページに満足度評定のシグマ変換値表（「どちらでもない」を0とした）を示し、集計表の68ページにシグマ変換値によるPearsonの相関係数行列を示した。全体に中程度以上の正の相関が得られている。各組み合わせの相関係数を図示しておこう。



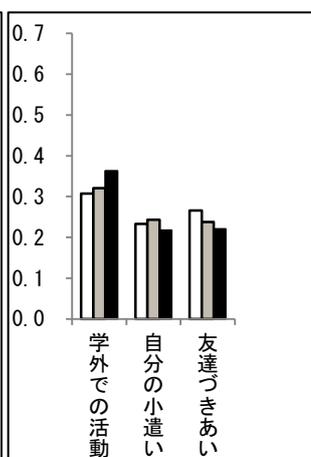
「自分自身について」との相関



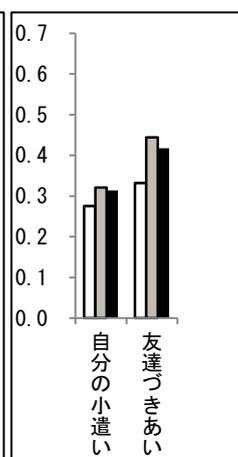
「自分の保護者」との相関



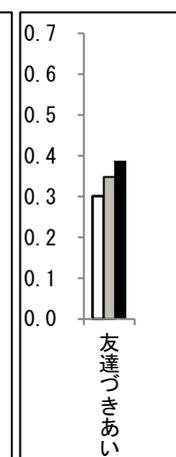
「学校での生活」との相関



「自分の成績」との相関



「学外での活動」との相関



「小遣い」との相関

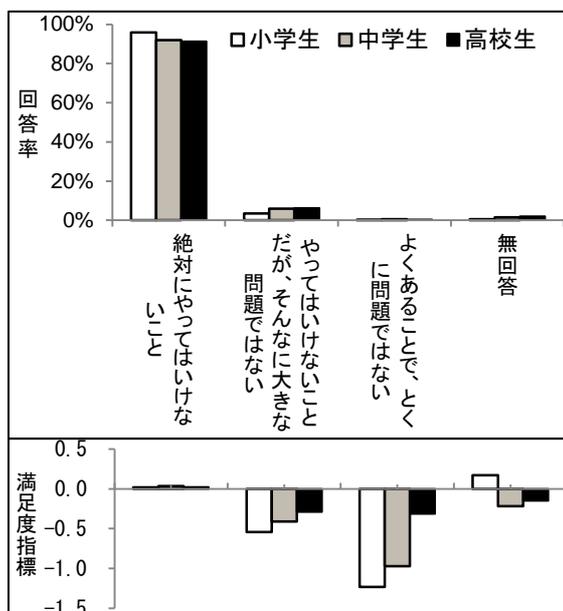
この満足度間の相関が全体に高いのは、7項目が日常生活の満足度として類似しているためであろう。小中高という学年の違いに応じての相関の高低について、どのような解釈が成り立つかは今後の課題である。

小中高すべてで「学校での生活」と「友達つきあい」との間で高い相関がある。成績は満足度評定ではもっとも低い項目ではあるが、「自分自身」と強く結びついていることがわかる。「自分自身」は自尊感情ともむすびついている自己認識と考えられるが、「小遣い」との間で少し低い、他の項目とは高い相関がある。

次節から、満足度指標を用いて、第1章・第2章で整理した個別の質問項目における回答選択者の満足度の値を比較する。図では、回答分布を対応させるため、第1章・第2章で整理した回答分布の図を上にし、その下に満足度指標を示した。

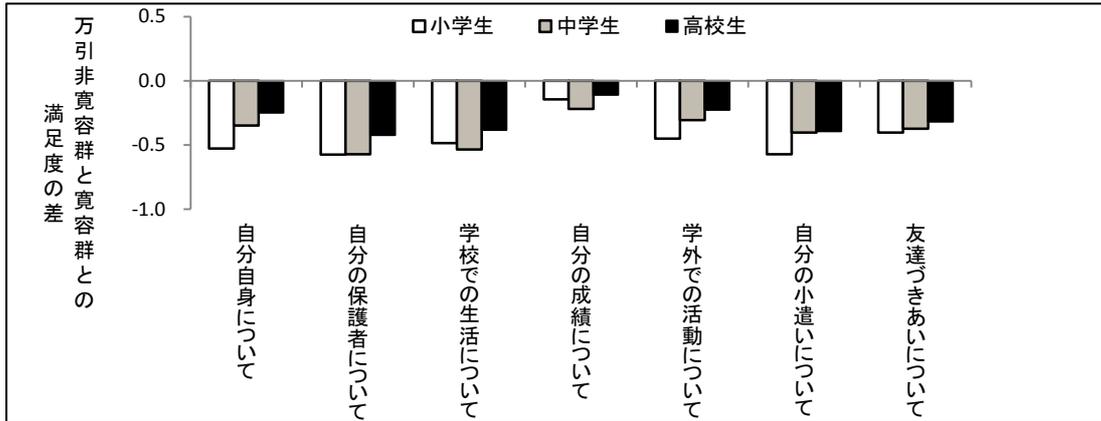
3-2. 万引に対する自分の考え（小中高の間1）

問1について、満足度指標を見ると、小中高すべてにおいて、「絶対にやってはいけないこと」を選択した者は全体の平均満足度にほぼ一致すること、「やってはいけないことだが、そんなに大きな問題ではない」ならびに「よくあることで、とくに問題ではない」を選んだ者の満足度は相当に低い。ただし、この質問では、「絶対にやってはいけないこと」を選んだ者の割合は全学年で90%を超えており、逆に「よくあることで、とくに問題ではない」を選んだ者の割合は2%以下（特に小学生では2名のみ）となっていることから、少数による歪みがあることも考慮に入れる必要がある。



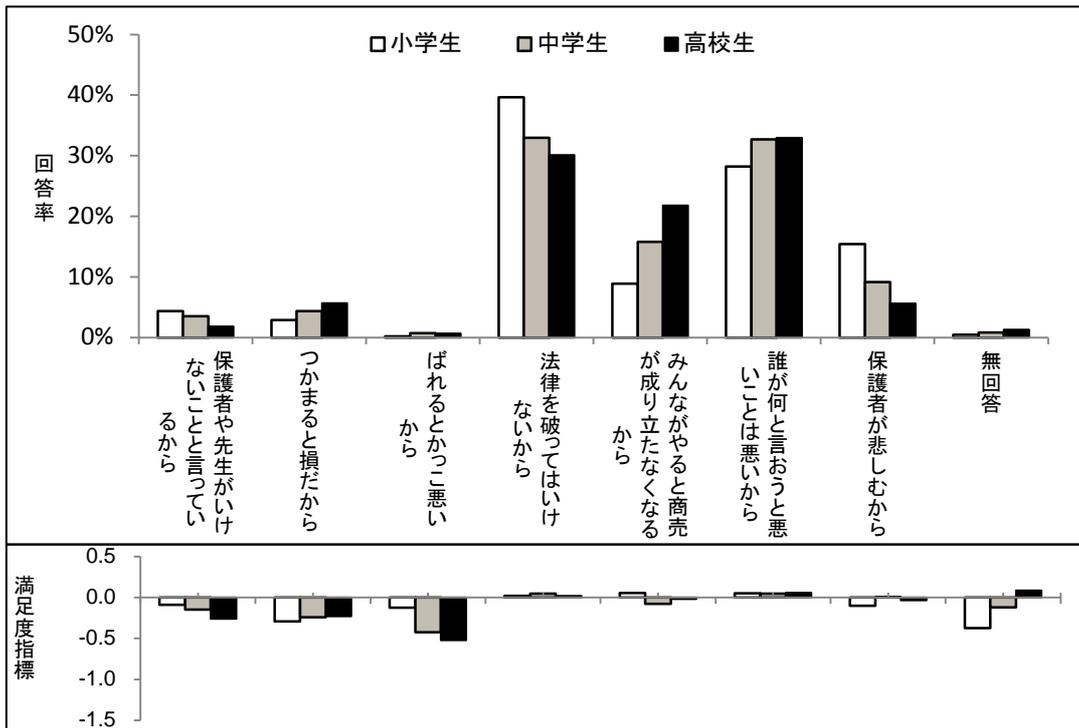
この質問はこれまでの調査報告書でも、万引への非寛容群－寛容群の態度をあらわす指標として使った、もっとも基本的な態度表明である。非寛容群とは「絶対にやってはいけない」と回答した者で、寛容群とは「そんなに大きな問題ではない」および「よくあることで、とくに問題ではない」と回答した者である。

ここでは、「よくあることで、とくに問題ではない」と回答した者がごく少数なので省略し、2群における満足度評定の差（シグマ変換値の差）を次に図示した。縦軸は寛容群の値（「そんなに大きな問題ではない」と回答した小78名、中259名、高293名の満足度平均）から非寛容群の値（「絶対にやってはいけない」と回答した小2213名、中4020名、高4244名の満足度平均）を引いた値である。同値であれば0、満足度が高ければプラス、低ければマイナスとなる。



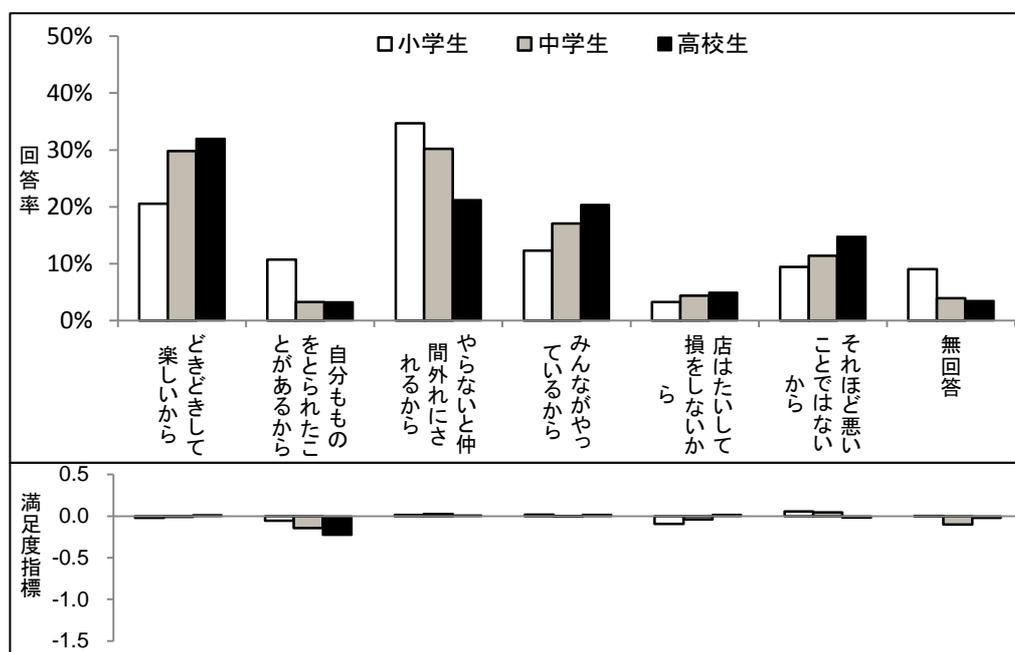
図では、小中高いずれもすべての項目でマイナスとなっており、万引寛容群が非寛容群と比べて満足度が明らかに低いことがわかる。成績についてはマイナスの値が小さいが、これはそもそも全回答者で低い値となっている項目であることから、差は小さいが、やはりマイナスである。

3-3. 万引をしてはいけない理由（小中高の間3）



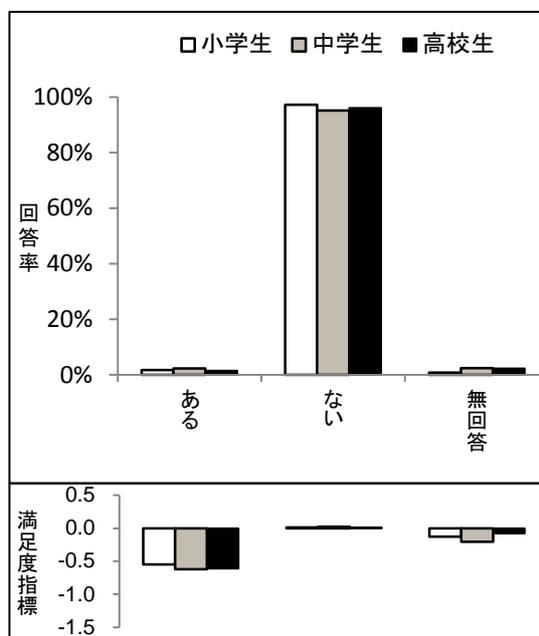
「保護者や先生がいけないことと言っているから」、「つかまると損だから」、「ばれるとカッコ悪いから」の3つを選んでいる者の満足度が低い。その他の選択肢では平均満足度に近い。

3-4. 万引をする理由 (小中高の間4)



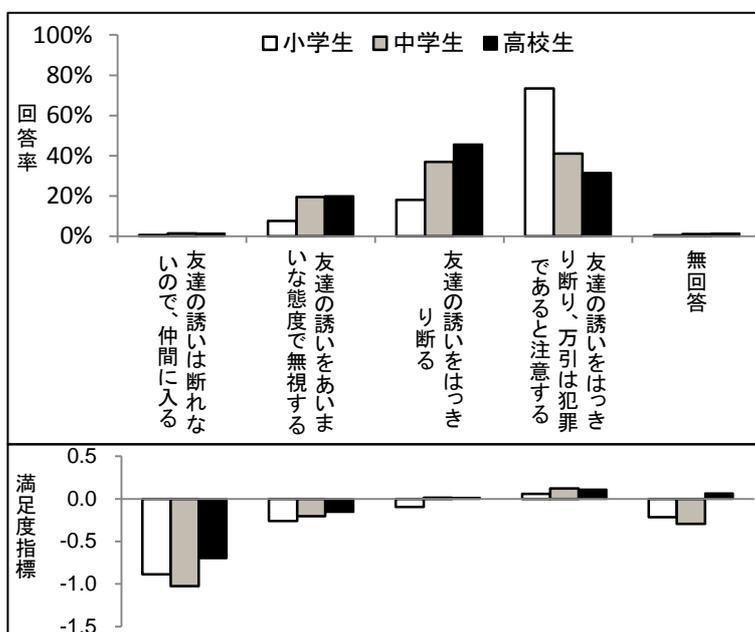
「自分もものをとられたことがあるから」を選んだ中高がやや低い。

3-5. 万引に誘われた経験 (小中高の間5)



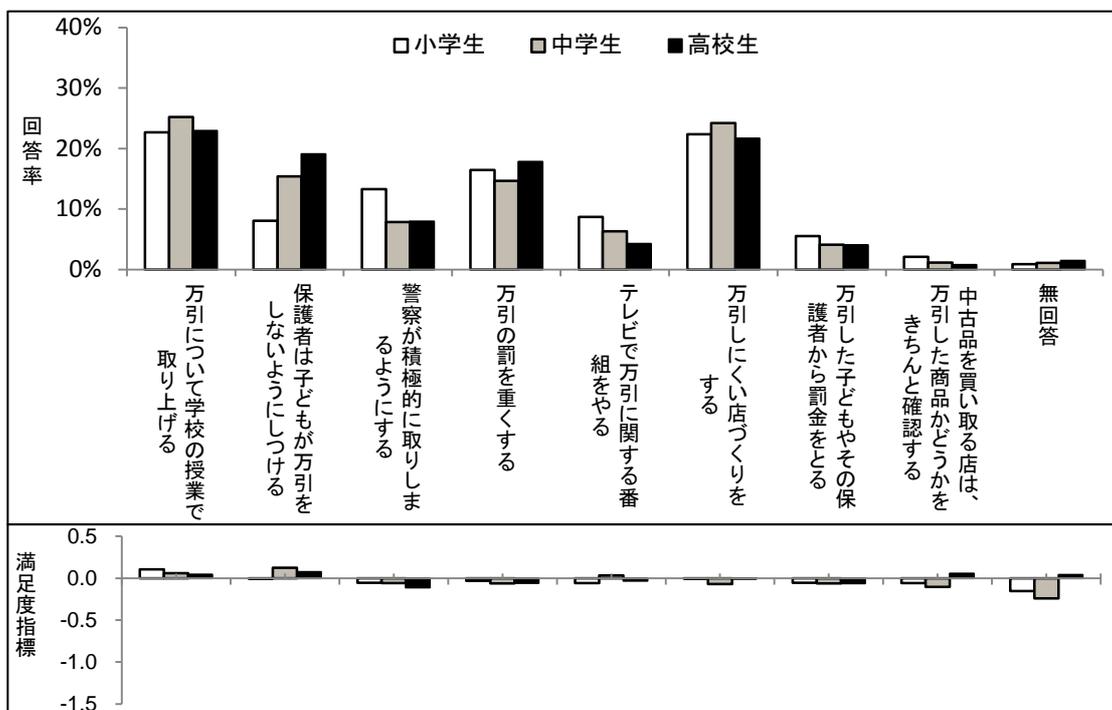
万引に誘われた経験のある者の満足度が一様に低い。

3-6. 万引に誘われたときの対処（小中高の間6）



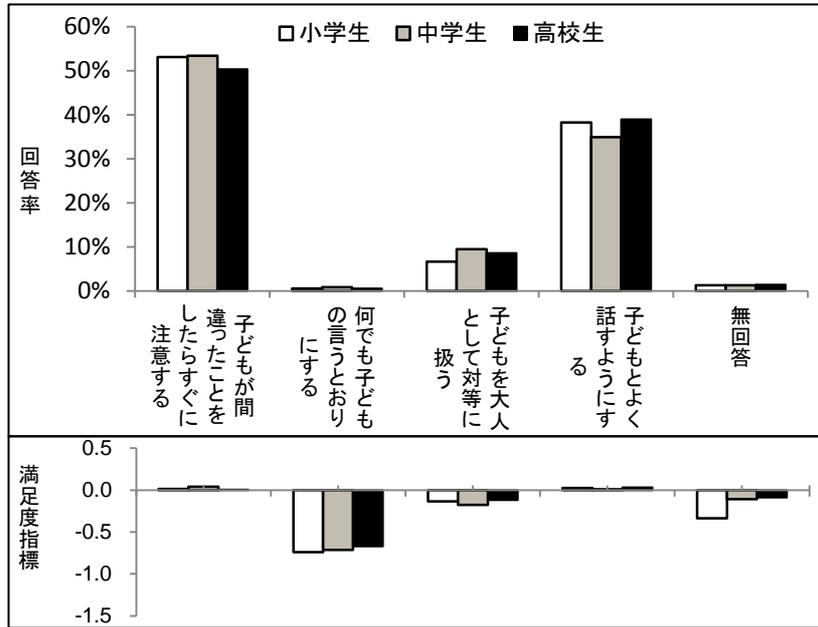
「友達の誘いは断れないので、仲間に入る」ならびに「友達の誘いをあいまいな態度で無視する」の回答者が低く、「友達の誘いをはっきり断る」で平均程度となり、「友達の誘いをはっきり断り、万引は犯罪であると注意する」ではややプラスとなっている。

3-7. 万引をしなくなるための対策（小の間7、中高の間12）



全体にずれは小さいが、「学校の授業」、「保護者のしつけ」でややプラスである。

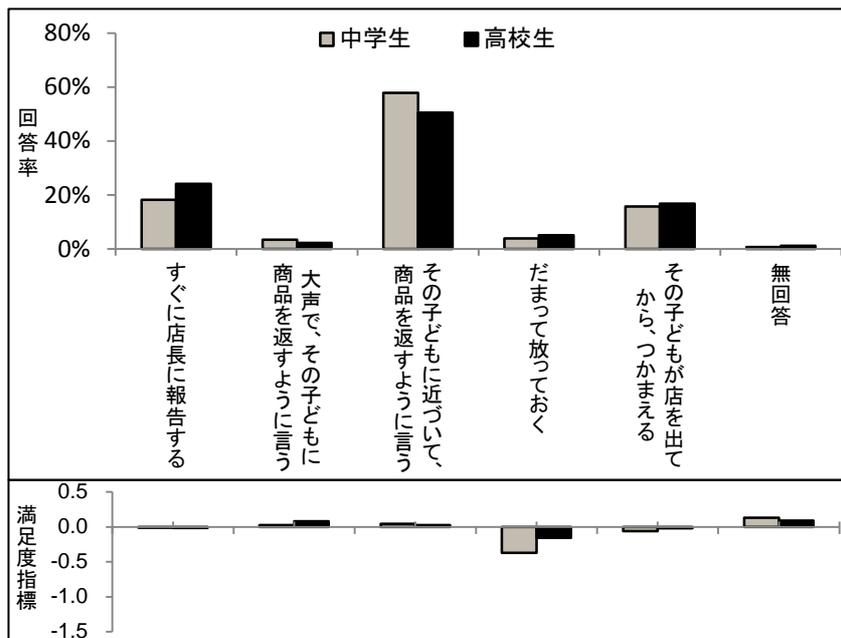
3-8. 日頃の保護者の対応（小の間8、中高の間10）



「何でも子どもの言うとおりにする」が大きく下がっており、「子どもを大人として対等に扱う」がやや下がっている。ただし、これらの回答を選んだのは少数である。

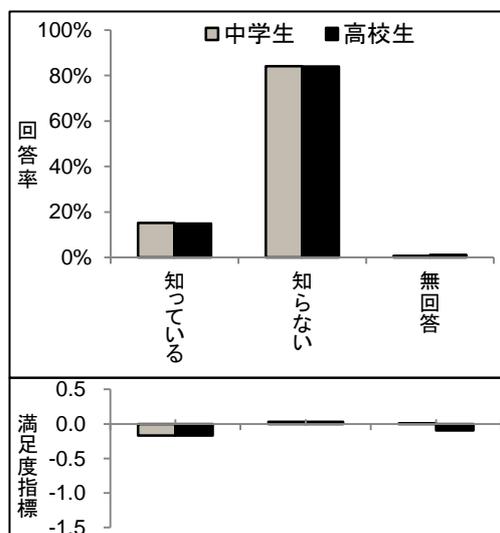
以下は、中学生・高校生のみへの質問

3-9. 店員として万引を目撃した場合の対応（中高の間7）



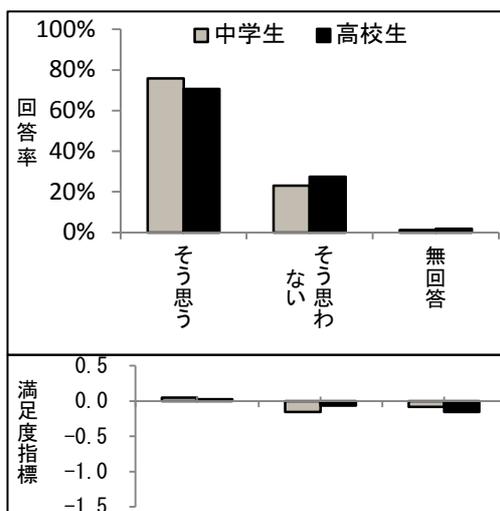
中高ともに「だまって放っておく」が少しマイナスとなっている。

3-10. 万引しやすい店を知っているか (中高の間8)



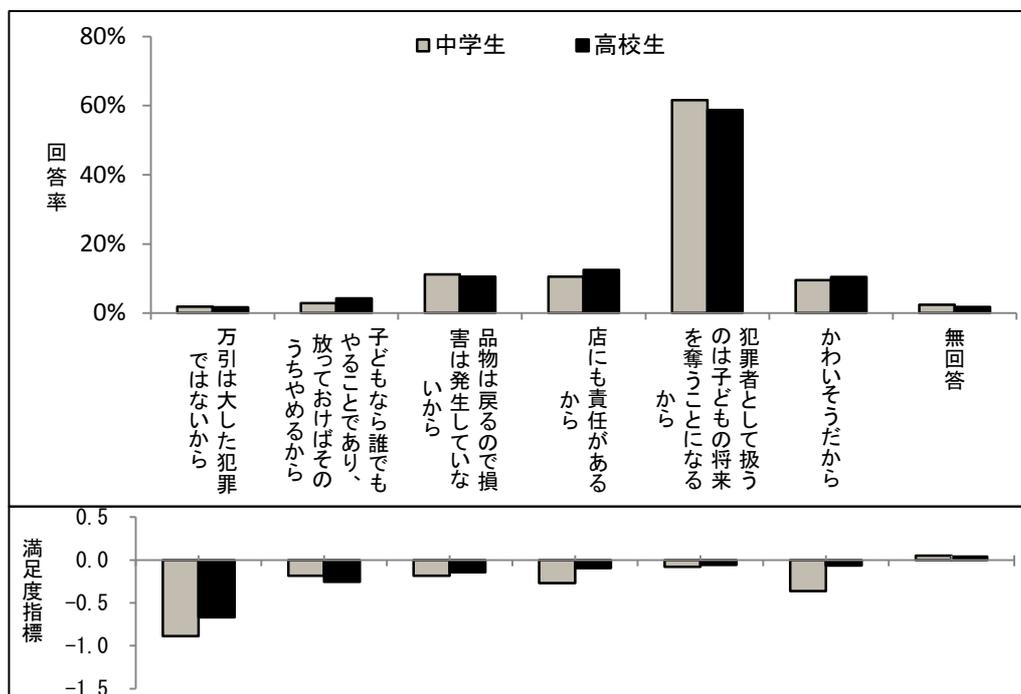
中高ともに「知っている」が少しマイナスである。

3-11. 店は警察に通報すべきか (中高の間9)



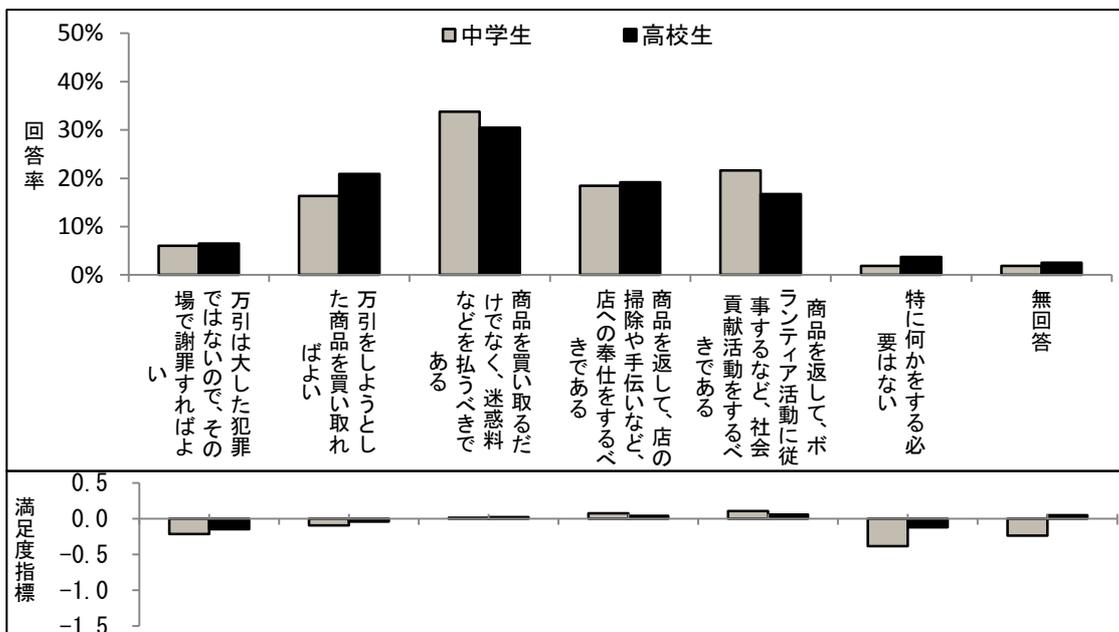
「そう思わない」がややマイナスである。

3-1-2. 店は警察に通報すべきと思わない理由（中高の間9-1）



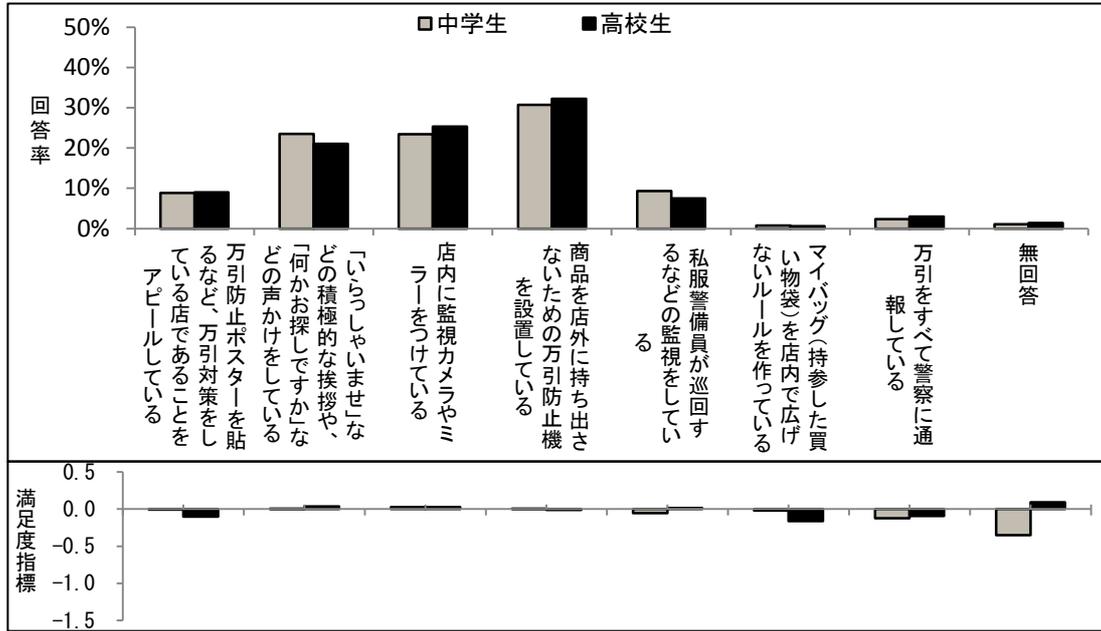
全体にマイナスとなっているが、これは問9の「そう思わない」の回答者が平均より少し低いからであり、その中では「万引は大した犯罪ではないから」が特に低い。

3-1-3. 万引後の保護者と子どもの対応（中高の間11）



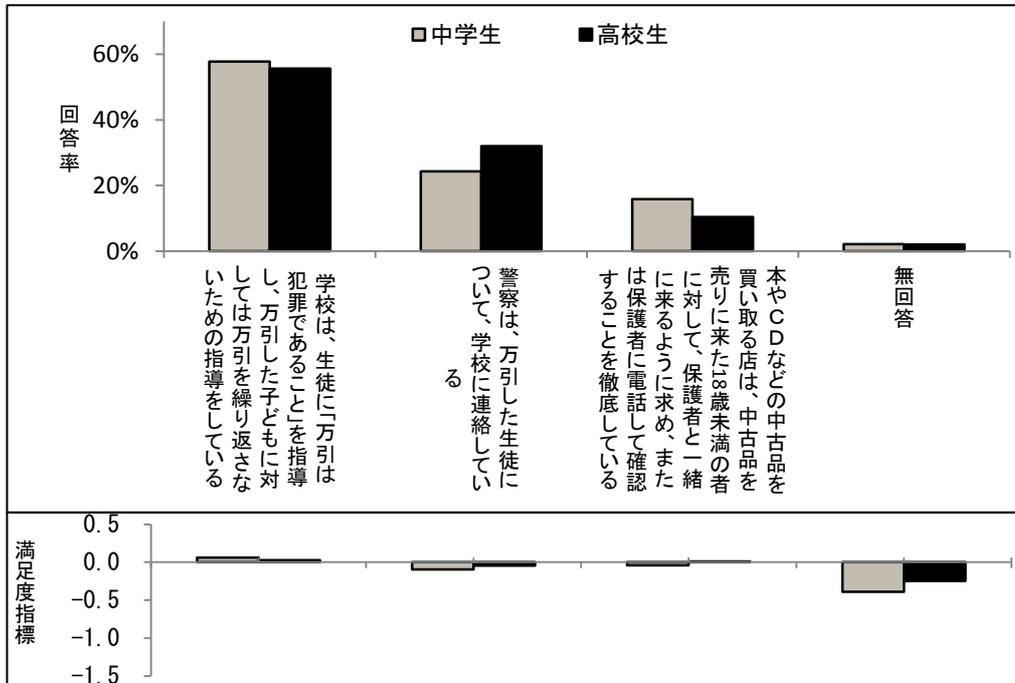
「万引は大した犯罪ではないので、その場で謝罪すればよい」、「特に何かをする必要はない」で低く、いずれも中学生のほうが低い。

3-14. 効果的だと思う店舗の万引対策（中高の間13）



ほぼ平均だが、高校生で「マイバッグ」、中高で「警察への通報」がやや低い。

3-15. 効果的だと思う学校・警察の万引対策（中高の間14）



この質問ではほとんど違いはない。

3-16. 生活満足度について

本調査結果における生活満足度は全体に高い。内閣府が平成19年に実施した「世界青年意識調査」では、18歳から24歳までが対象であるが、日本を含めて、各国の若者の満足度が高いことを指摘している。また、本調査では、小学生から中学生・高校生に至る間に満足度は全体に徐々に低くなっていく。これは思春期の流れと言えるであろう。

同様の低下はたとえば、内閣府による「平成25年度 小学生・中学生の意識に関する調査」で、「家庭生活の楽しさ」で「楽しい」と答えた者は小学生で90.2%、中学生で81.2%となり、「学校生活の楽しさ」では小学生81.8%、中学生79.1%となっている。これらは本調査では、「自分の保護者」、「学校での生活」に対応するが、いずれも学年に応じて下がるとは言え、大きな低下ではない。

一方、各質問における回答と選択者の生活満足度との関係を整理すると、一定の傾向が見えてくる。それは、全体から見れば少数者であるが、万引に対する寛容な態度、万引に誘われたときの対処など、社会的に望ましくない回答を選んでいる者は、そうでない者と比べて満足度評価が低いことである。

反社会的・非社会的行動と生活満足度評価の低さとの関係については、これまで、非行少年と一般少年との比較の文脈で、内閣府の「非行原因に関する総合的研究調査」や法務省の「犯罪白書」などの調査で取り上げられている。これらの資料では、非行少年は一般少年と比べて、生活満足度が低いと指摘されている。

本調査の対象者が一般青少年のため、その傾向を示す者は少数であるものの、もし生活満足度の低さが犯罪（万引）への寛容性をもたらすのであれば、その少数者をどのように処遇していけばいいのかという、教育や支援などの大きな問題が出てくる。この問題の詳細な議論は今後の重要な課題であろう。

調查票

〈万引についての全国青少年意識調査・小学生用〉

*都道府県名・学校名を記入し、性別には○をつけて下さい。

*都道府県名	*学校名	性別
		男・女

記入についてのお願い

1. この調査は万引に対する考え方を全国の小学生のみなさんからお聞きするために、
文部科学省・警察庁の協力を得ておこなうものです。
2. 調査の対象校は、都道府県別・生徒数別に「くじ」でえらんでいます。
3. 下の問いに、あなたの考え方にもっともあてはまる番号をひとつだけ選んで、
○で
かこ
囲んで下さい。記入は、えんぴつでもボールペンでもかまいません。回答したくない問いがあれば、番号を選ばなくてもかまいません。下の質問に、あなたの考え方にもっともあてはまる番号をひとつだけえらんで、
○でかこんで下さい。記入は、鉛筆でもボールペンでもかまいません。
もし、回答したくない問いがあれば、番号をえらばなくてもかまいません。
4. 書き終わったら、この用紙を封筒に入れ、封をして出して下さい。
5. この回答から、あなたがだれかわかるようなことはありません。

万引（まんびき）とは

「お金をはらわずに、お店の商品を持っていき、自分のものにすること」をいいます。

問1. 万引についてあなたはどのように考えていますか。ひとつだけえらんでください。

1. ぜったいにやってはいけないこと
2. やってはいけないことだが、そんなに大きな問題ではない
3. よくあることで、とくに問題ではない

問2. 万引とほかのこととくらべると、どちらが悪いと思いますか。

次の問2-1～6で、それぞれ1～3からひとつだけえらんでください。

問2-1. 万引と、自転車じてんしゃの乗りすにげをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. 乗り逃げのほうが悪い

問2-2. 万引と、子どもがお酒を飲むことをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. お酒を飲むほうが悪い

問2-3. 万引と、子どもがタバコたばこを吸すうことをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. タバコを吸うほうが悪い

問2-4. 万引と、いじめをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. いじめのほうが悪い

問2-5. 万引と、建物に落書きたてもものらくがきをすることをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. 落書きのほうが悪い

問2-6. 万引と、人に暴力ぼうりよくをふるうことをくらべると

1. 万引のほうが悪い
2. 同じくらい悪い
3. 暴力のほうが悪い

問3. 万引をしてはいけない理由として、もっともだと思ふ理由をひとつだけえらんでください。

1. 保護者ほごしやや先生がいけないことと言っているから
2. つかまると損だから
3. ばれるとカッコ悪いから
4. 法律ほうりつを破やぶってはいけないから
5. お店はみんながやると商売が成り立たなくなるから
6. だれが何と言おうと悪いことは悪いから
7. 保護者ほごしやが悲しむから

問4. 子どもが万引をするのはなぜだと思ひますか。ひとつだけえらんでください。

1. どきどきして楽しいから
2. 自分もものをとられたことがあるから
3. やらないと仲間外れなかまはずにされるから
4. みんながやっているから
5. 店はたいして損そんをしないから
6. それほど悪いことではないから

問5. この1年間の間に、あなたは万引をしようとしたことさそわれたことはありますか。

ひとつだけえらんでください。

1. ある
2. ない

問6. 友だちから万引をしようとしたことさそわれたら、あなたはどうしますか。

ひとつだけえらんでください。

1. 友だちのさそいはことわれないので、仲間に入る
2. 友だちのさそいをあいまいな態度むしで無視する
3. 友だちのさそいをはっきりことわる
4. 友だちのさそいをはっきりことわり、万引は犯罪であると注意する

問7. 保護者ほごしやは子どもが万引などの犯罪はんざいをしないようにするために、日頃から子どもとどのように接すればいいと思ひますか。ひとつだけえらんでください。

1. 子どもが間違まちがったことをしたらすぐに注意する
2. 何でも子どもの言うとおりにする
3. 子どもを一人の人間として対等に扱う
4. 子どもとよく話すようにする

問8. あなたは子どもが万引をしなくなるためにどうすればよいと思いますか。
もっとも効果があると思うことをひとつだけえらんでください。

1. 万引について学校の授業で取り上げる
2. 保護者は子どもが万引をしないようにしつける
3. 警察が積極的に取りしめるようにする
4. 万引の罰を重くする
5. テレビで万引に関する番組をやる
6. 万引しにくい店づくりをする
7. 万引した子どもやその保護者から罰金をとる
8. 中古品を買い取る店は、万引した商品かどうかをきちんと確かめる

問9. あなたは次の問9-1～7のことがらについて、どれくらい満足していますか。
それぞれ次の数字（1～5）からひとつだけえらんでください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 「とても不満である」 | 2 「あまり満足していない」 |
| 3 「どちらでもない」 | 4 「まあまあ満足している」 |
| 5 「とても満足している」 | |

- | | | | | | | | |
|---------------------------------|---|------------|---|--------------|---|------------|---|
| 問9-1. 自分自身について | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |
| 問9-2. 自分の保護者について | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |
| 問9-3. 学校での生活について | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |
| 問9-4. 自分の成績について | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |
| 問9-5. スポーツや習い事など、
学外での活動について | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |
| 問9-6. 自分の小遣いについて | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |
| 問9-7. 友達づきあいについて | (| とても不満
1 | 2 | どちらでもない
3 | 4 | とても満足
5 |) |

以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。

〈万引についての全国青少年意識調査・中高生用〉

*都道府県名・学校名を記入し、性別には○をつけて下さい

*都道府県名	*学校名	性別
		男・女

記入についてのお願い

1. この調査は万引などに対する考え方を全国の中学生・高校生の皆さんからお聞きするために、文部科学省・警察庁の協力を得て実施するものです。
2. 調査の対象校は都道府県別・生徒数別に無作為に選んでいます。
3. 以下の質問では、あなたの考え方にもっともあてはまる内容の番号をひとつだけ選び、○で囲んでください。記入は鉛筆でもボールペンでもかまいません。
- もし、回答したくない質問があれば、書かなくてもかまいません。
4. 書き終わったら、この用紙を封筒に入れ、封をして提出して下さい。
5. 調査内容は統計的に処理され、あなたが誰かわかるようなことはありません。

問1. 万引についてあなたはどのように考えていますか。

ひとつだけ選んでください。

1. 絶対にやってはいけないこと
2. やってはいけないことだが、そんなに大きな問題ではない
3. よくあることで、とくに問題はない

問2. 万引と他のいくつかの行為を比べると、どちらが悪いと思いますか。

次の問2-1～6で、それぞれ1～3からひとつだけ選んでください。

問2-1. 万引と、放置自転車の乗り逃げを比べると

1. 万引のほうが悪い 2. 同じくらい悪い 3. 乗り逃げのほうが悪い

問2-2. 万引と、未成年者の飲酒を比べると

1. 万引のほうが悪い 2. 同じくらい悪い 3. 飲酒のほうが悪い

問2-3. 万引と、未成年者の喫煙^{きつえん}を比べると

1. 万引のほうが悪い 2. 同じくらい悪い 3. 喫煙のほうが悪い

問2-4. 万引と、いじめを比べると

1. 万引のほうが悪い 2. 同じくらい悪い 3. いじめのほうが悪い

問2-5. 万引と、建物に落書きをすることを比べると

1. 万引のほうが悪い 2. 同じくらい悪い 3. 落書きのほうが悪い

問2-6. 万引と、人に暴力をふるうことを比べると

1. 万引のほうが悪い 2. 同じくらい悪い 3. 暴力のほうが悪い

問3. 万引をしてはいけない理由として、もっともだと思えるものをひとつだけ選んでください。

1. 保護者や先生がいけないことと言っているから
2. つかまると損だから
3. ばれるとカッコ悪いから
4. 法律を破ってはいけないから
5. みんながやると商売が成り立たなくなるから
6. 誰が何と言おうと悪いことは悪いから
7. 保護者が悲しむから

問4. 子どもが万引をする理由は何だと思えますか。ひとつだけ選んでください。

1. ときどきして楽しいから
2. 自分もものをとられたことがあるから
3. やらないと仲間外れにされるから
4. みんながやっているから
5. 店はたいして損をしないから
6. それほど悪いことではないから

問5. この1年の間に、あなたは万引をしようと誘われたことがありますか。

1. ある
2. ない

問6. 友達から万引しようと誘われたら、あなたはどうしますか。ひとつだけ選んでください。

1. 友達の誘いは断れないので、仲間に入る
2. 友達の誘いをあいまいな態度で無視する
3. 友達の誘いをはっきり断る
4. 友達の誘いをはっきり断り、万引は犯罪であると注意する

問7. あなたがコンビニでアルバイトをしているとして、子どもが棚の商品をカバンに入れているのを目撃したら、どのように対応しますか。ひとつだけ選んでください。

1. すぐに店長に報告する
2. 大声で、その子どもに商品を返すように言う
3. その子どもに近づいて、商品を返すように言う
4. だまって放っておく
5. その子どもが店を出てから、つかまえる

問8. あなたの住んでいる近くで、万引をしやすいと言われている店を知っていますか。ひとつだけ選んでください。

1. 知っている
2. 知らない

問8-1. 上の問8で「1. 知っている」と答えた人だけに聞きます。

それはどういう店ですか。ひとつだけ選んでください。

1. スーパー
2. コンビニ
3. ドラッグストア・化粧品店
4. 書店・文具店
5. CD・ゲームソフト店
6. ホームセンター
7. 雑貨・玩具店
8. 衣料品店
9. 100円ショップ
10. スポーツ用品店
11. 家電店
12. デパート
13. 駄菓子屋

問9. 万引をした子どもを捕まえた店は、警察に通報すべきだと思いますか。

ひとつだけ選んでください。

1. そう思う
2. そう思わない

問9-1. 上の問9で「2. そう思わない」と答えた人だけに聞きます。

その理由をひとつだけ選んでください。

1. 万引は大した犯罪ではないから
2. 子どもなら誰でもやることであり、放っておけばそのうちやめるから
3. 品物は戻るので損害は発生していないから
4. 店にも責任があるから
5. 犯罪者として扱うのは子どもの将来を奪うことになるから
6. かわいそうだから

問10. 保護者は子どもが万引などの犯罪行為をしないようにするために、日頃から子どもとどのように接すればいいと思いますか。ひとつだけ選んでください。

1. 子どもが間違っただけをしたらすぐに注意する
2. 何でも子どもの言うとおりにする
3. 子どもを大人として対等に扱う
4. 子どもとよく話すようにする

問11. 万引をした子どもやその保護者はどのような償い^{つぐな}をすべきだと思いますか。

ひとつだけ選んでください。

1. 万引は大した犯罪ではないので、その場で謝罪すればよい
2. 万引をしようとした商品を買えばよい
3. 商品を買取だけでなく、迷惑料^{めいわく}などを払うべきである
4. 商品を返して、店の掃除や手伝いなど、店への奉仕^{ほうし}をするべきである
5. 商品を返して、ボランティア活動に従事するなど、社会貢献^{こうけん}活動をするべきである
6. 特に何かをする必要はない

問1 2. あなたは子どもが万引をしなくなるためにはどうすればいいと思いますか。
もっとも効果があると思えることをひとつだけ選んでください。

1. 万引について学校の授業でとりあげる
2. 保護者は子どもが万引をしないようにしつける
3. 警察が積極的に取り締まるようにする
4. 万引（窃盗）の刑罰を重くする
5. テレビで万引に関する番組を放映する
6. 万引しにくい店づくりをする
7. 店は万引した子どもやその保護者から罰金、迷惑料などをとる
8. 中古品を買い取る店は、万引した商品かどうかをきちんと確認する

問1 3. 店は万引をさせないための取り組みをしています。この中でもっとも効果的だと思う取り組みをひとつだけ選んでください。

1. 万引防止ポスターを貼るなど、万引対策をしている店であることをアピールしている
2. 「いらっしゃいませ」などの積極的な挨拶や、「何かお探しですか」などの声かけをしている
3. 店内に監視カメラやミラーをつけている
4. 商品を店外に持ち出さないための万引防止機を設置している
5. 私服警備員が巡回するなどの監視をしている
6. マイバッグ（持参した買い物袋）を店内で広げないルールを作っている
7. 万引をすべて警察に通報している

問1 4. 学校や警察などは、万引防止のための取り組みや制度を整備していますが、この中でもっとも効果的だと思うものをひとつだけ選んでください。

1. 学校は、生徒に「万引は犯罪であること」を指導し、万引した子どもに対しては万引を繰り返さないための指導をしている
2. 警察は、万引した生徒について、学校に連絡している
3. 本やCDなどの中古品を買い取る店は、中古品を売りに来た18歳未満の者に対して保護者と一緒に来るように求め、または保護者に電話して確認することを徹底している

問15. あなたは次の問15-1～7のことがらについて、どの程度満足していますか。
 それぞれ次の数字（1～5）からひとつだけ選んでください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 「とても不満である」 | 2 「あまり満足していない」 |
| 3 「どちらでもない」 | 4 「まあまあ満足している」 |
| 5 「とても満足している」 | |

- | | | | | | | | |
|----------------------------------|---|---------------------------|---|-----------------------------|---|---------------------------|---|
| 問15-1. 自分自身について | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |
| 問15-2. 自分の保護者について | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |
| 問15-3. 学校での生活について | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |
| 問15-4. 自分の成績について | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |
| 問15-5. スポーツや習い事など、
学外での活動について | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |
| 問15-6. 自分の小遣いについて | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |
| 問15-7. 友達づきあいについて | (| <small>とても不満</small>
1 | 2 | <small>どちらでもない</small>
3 | 4 | <small>とても満足</small>
5 |) |

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

集計表

本調査の回答集計

小学生・中学生・高校生への共通質問

中学生・高校生のみへの質問

全国・東京都万引統計 平成 26 年

小学生・中学生・高校生への共通質問

小中高の間1万引についてあなたはどのように考えていますか。ひとつだけえらんでください。

		絶対にやっ ては い け な い こ と	や っ て は い け な い こ と だ が、 そ ん な に 大 き な 問 題 で は な い	よ く あ る こ と で、 と く に 問 題 で は な い	無 回 答	合 計
小学生	男	1094 95.0%	48 4.2%	3 0.3%	6 0.5%	1151 100%
	女	1101 97.2%	29 2.6%	2 0.2%	1 0.1%	1133 100%
	無回答	18 75.0%	1 4.2%	0 0.0%	5 20.8%	24 100%
	合計	2213 95.9%	78 3.4%	5 0.2%	12 0.5%	2308 100%
中学生	男	1981 90.7%	147 6.7%	18 0.8%	38 1.7%	2184 100%
	女	1976 93.5%	107 5.1%	7 0.3%	23 1.1%	2113 100%
	無回答	63 85.1%	5 6.8%	1 1.4%	5 6.8%	74 100%
	合計	4020 92.0%	259 5.9%	26 0.6%	66 1.5%	4371 100%
高校生	男	2029 89.3%	186 8.2%	16 0.7%	40 1.8%	2271 100%
	女	2146 94.0%	100 4.4%	2 0.1%	36 1.6%	2284 100%
	無回答	69 75.8%	7 7.7%	0 0.0%	15 16.5%	91 100%
	合計	4244 91.3%	293 6.3%	18 0.4%	91 2.0%	4646 100%

小中高の間2—1 万引と、自転車の乗り逃げをくらべると

		万引の ほうが悪い	同じくらい 悪い	乗り逃げの ほうが悪い	無回答	合計
小学生	男	194 16.9%	860 74.7%	93 8.1%	4 0.3%	1151 100%
	女	148 13.1%	939 82.9%	44 3.9%	2 0.2%	1133 100%
	無回答	3 12.5%	13 54.2%	3 12.5%	5 20.8%	24 100%
	合計	345 14.9%	1812 78.5%	140 6.1%	11 0.5%	2308 100%
中学生	男	621 28.4%	1418 64.9%	142 6.5%	3 0.1%	2184 100%
	女	592 28.0%	1437 68.0%	82 3.9%	2 0.1%	2113 100%
	無回答	13 17.6%	54 73.0%	4 5.4%	3 4.1%	74 100%
	合計	1226 28.0%	2909 66.6%	228 5.2%	8 0.2%	4371 100%
高校生	男	694 30.6%	1396 61.5%	128 5.6%	53 2.3%	2271 100%
	女	727 31.8%	1429 62.6%	57 2.5%	71 3.1%	2284 100%
	無回答	29 31.9%	49 53.8%	4 4.4%	9 9.9%	91 100%
	合計	1450 31.2%	2874 61.9%	189 4.1%	133 2.9%	4646 100%

小中高の間2—2 万引と、子どもがお酒を飲むことをくらべると

		万引のほうが悪い	同じくらい悪い	お酒を飲むほうが悪い	無回答	合計
小学生	男	419 36.4%	531 46.1%	193 16.8%	8 0.7%	1151 100%
	女	332 29.3%	673 59.4%	124 10.9%	4 0.4%	1133 100%
	無回答	4 16.7%	13 54.2%	2 8.3%	5 20.8%	24 100%
	合計	755 32.7%	1217 52.7%	319 13.8%	17 0.7%	2308 100%
中学生	男	800 36.6%	1057 48.4%	321 14.7%	6 0.3%	2184 100%
	女	765 36.2%	1134 53.7%	210 9.9%	4 0.2%	2113 100%
	無回答	20 27.0%	36 48.6%	15 20.3%	3 4.1%	74 100%
	合計	1585 36.3%	2227 50.9%	546 12.5%	13 0.3%	4371 100%
高校生	男	1065 46.9%	980 43.2%	174 7.7%	52 2.3%	2271 100%
	女	1051 46.0%	1049 45.9%	112 4.9%	72 3.2%	2284 100%
	無回答	46 50.5%	29 31.9%	6 6.6%	10 11.0%	91 100%
	合計	2162 46.5%	2058 44.3%	292 6.3%	134 2.9%	4646 100%

小中高の間2—3 万引と、子どもがタバコを吸うことをくらべると

		万引のほうが悪い	同じくらい悪い	タバコを吸うほうが悪い	無回答	合計
小学生	男	233 20.2%	625 54.3%	289 25.1%	4 0.3%	1151 100%
	女	146 12.9%	756 66.7%	228 20.1%	3 0.3%	1133 100%
	無回答	1 4.2%	15 62.5%	3 12.5%	5 20.8%	24 100%
	合計	380 16.5%	1396 60.5%	520 22.5%	12 0.5%	2308 100%
中学生	男	545 25.0%	1208 55.3%	425 19.5%	6 0.3%	2184 100%
	女	510 24.1%	1292 61.1%	305 14.4%	6 0.3%	2113 100%
	無回答	15 20.3%	36 48.6%	20 27.0%	3 4.1%	74 100%
	合計	1070 24.5%	2536 58.0%	750 17.2%	15 0.3%	4371 100%
高校生	男	795 35.0%	1133 49.9%	291 12.8%	52 2.3%	2271 100%
	女	730 32.0%	1303 57.0%	179 7.8%	72 3.2%	2284 100%
	無回答	38 41.8%	34 37.4%	10 11.0%	9 9.9%	91 100%
	合計	1563 33.6%	2470 53.2%	480 10.3%	133 2.9%	4646 100%

小中高の間2-4 万引と、いじめをくらべると

		万引のほうが悪い	同じくらい悪い	いじめのほうが悪い	無回答	合計
小学生	男	203 17.6%	630 54.7%	311 27.0%	7 0.6%	1151 100%
	女	124 10.9%	702 62.0%	300 26.5%	7 0.6%	1133 100%
	無回答	4 16.7%	6 25.0%	9 37.5%	5 20.8%	24 100%
	合計	331 14.3%	1338 58.0%	620 26.9%	19 0.8%	2308 100%
中学生	男	352 16.1%	1082 49.5%	745 34.1%	5 0.2%	2184 100%
	女	275 13.0%	1251 59.2%	583 27.6%	4 0.2%	2113 100%
	無回答	11 14.9%	27 36.5%	33 44.6%	3 4.1%	74 100%
	合計	638 14.6%	2360 54.0%	1361 31.1%	12 0.3%	4371 100%
高校生	男	233 10.3%	1191 52.4%	791 34.8%	56 2.5%	2271 100%
	女	226 9.9%	1490 65.2%	497 21.8%	71 3.1%	2284 100%
	無回答	13 14.3%	43 47.3%	25 27.5%	10 11.0%	91 100%
	合計	472 10.2%	2724 58.6%	1313 28.3%	137 2.9%	4646 100%

小中高の間2—5 万引と、建物に落書きをすることをくらべると

		万引のほうが悪い	同じくらい悪い	落書きのほうが悪い	無回答	合計
小学生	男	361 31.4%	700 60.8%	88 7.6%	2 0.2%	1151 100%
	女	305 26.9%	764 67.4%	60 5.3%	4 0.4%	1133 100%
	無回答	3 12.5%	14 58.3%	2 8.3%	5 20.8%	24 100%
	合計	669 29.0%	1478 64.0%	150 6.5%	11 0.5%	2308 100%
中学生	男	771 35.3%	1220 55.9%	189 8.7%	4 0.2%	2184 100%
	女	655 31.0%	1361 64.4%	94 4.4%	3 0.1%	2113 100%
	無回答	21 28.4%	43 58.1%	7 9.5%	3 4.1%	74 100%
	合計	1447 33.1%	2624 60.0%	290 6.6%	10 0.2%	4371 100%
高校生	男	776 34.2%	1316 57.9%	123 5.4%	56 2.5%	2271 100%
	女	620 27.1%	1524 66.7%	71 3.1%	69 3.0%	2284 100%
	無回答	32 35.2%	48 52.7%	2 2.2%	9 9.9%	91 100%
	合計	1428 30.7%	2888 62.2%	196 4.2%	134 2.9%	4646 100%

小中高の間2—6 万引と、人に暴力をふるうことをくらべると

		万引のほうが悪い	同じくらい悪い	暴力のほうが悪い	無回答	合計
小学生	男	162 14.1%	666 57.9%	297 25.8%	26 2.3%	1151 100%
	女	72 6.4%	762 67.3%	287 25.3%	12 1.1%	1133 100%
	無回答	1 4.2%	8 33.3%	8 33.3%	7 29.2%	24 100%
	合計	235 10.2%	1436 62.2%	592 25.6%	45 1.9%	2308 100%
中学生	男	331 15.2%	1241 56.8%	608 27.8%	4 0.2%	2184 100%
	女	179 8.5%	1327 62.8%	604 28.6%	3 0.1%	2113 100%
	無回答	5 6.8%	39 52.7%	27 36.5%	3 4.1%	74 100%
	合計	515 11.8%	2607 59.6%	1239 28.3%	10 0.2%	4371 100%
高校生	男	270 11.9%	1295 57.0%	651 28.7%	55 2.4%	2271 100%
	女	129 5.6%	1460 63.9%	626 27.4%	69 3.0%	2284 100%
	無回答	9 9.9%	51 56.0%	22 24.2%	9 9.9%	91 100%
	合計	408 8.8%	2806 60.4%	1299 28.0%	133 2.9%	4646 100%

小中高の間3 万引をしてはいけない理由として、もっともだと思う理由をひとつだけえらんでください。

		保護者や先生がいけないこと と言っているから	つかまると損だから	ばれるとカッコ悪いから	法律を破ってはいけないから	みんながやると商売が成り立 たなくなるから	誰が何と言おうと悪いことは 悪いから	保護者が悲しむから	無回答	合計
小学生	男	50 4.3%	41 3.6%	1 0.1%	472 41.0%	108 9.4%	280 24.3%	196 17.0%	3 0.3%	1151 100%
	女	49 4.3%	25 2.2%	3 0.3%	429 37.9%	97 8.6%	370 32.7%	157 13.9%	3 0.3%	1133 100%
	無回答	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	14 58.3%	0 0.0%	1 4.2%	3 12.5%	5 20.8%	24 100%
	合計	100 4.3%	66 2.9%	4 0.2%	915 39.6%	205 8.9%	651 28.2%	356 15.4%	11 0.5%	2308 100%
中学生	男	86 3.9%	125 5.7%	23 1.1%	751 34.4%	350 16.0%	623 28.5%	206 9.4%	20 0.9%	2184 100%
	女	64 3.0%	62 2.9%	8 0.4%	666 31.5%	327 15.5%	786 37.2%	188 8.9%	12 0.6%	2113 100%
	無回答	3 4.1%	3 4.1%	1 1.4%	24 32.4%	13 17.6%	20 27.0%	5 6.8%	5 6.8%	74 100%
	合計	153 3.5%	190 4.3%	32 0.7%	1441 33.0%	690 15.8%	1429 32.7%	399 9.1%	37 0.8%	4371 100%
高校生	男	53 2.3%	189 8.3%	20 0.9%	673 29.6%	520 22.9%	658 29.0%	133 5.9%	25 1.1%	2271 100%
	女	31 1.4%	74 3.2%	9 0.4%	699 30.6%	470 20.6%	849 37.2%	126 5.5%	26 1.1%	2284 100%
	無回答	1 1.1%	1 1.1%	3 3.3%	28 30.8%	22 24.2%	24 26.4%	3 3.3%	9 9.9%	91 100%
	合計	85 1.8%	264 5.7%	32 0.7%	1400 30.1%	1012 21.8%	1531 33.0%	262 5.6%	60 1.3%	4646 100%

小中高の間4 子どもが万引をする理由は何だと思えますか。

		どきどきして楽しいから	自分もものをとられたことがあるから	やらないと仲間外れにされるから	みんながやっているから	店をたいして損をしないから	それほど悪いことではないから	無回答	合計
小学生	男	246 21.4%	139 12.1%	350 30.4%	152 13.2%	45 3.9%	114 9.9%	105 9.1%	1151 100%
	女	220 19.4%	108 9.5%	446 39.4%	129 11.4%	30 2.6%	103 9.1%	97 8.6%	1133 100%
	無回答	8 33.3%	1 4.2%	5 20.8%	3 12.5%			7 29.2%	24 100%
	合計	474 20.5%	248 10.7%	801 34.7%	284 12.3%	75 3.2%	217 9.4%	209 9.1%	2308 100%
中学生	男	694 31.8%	95 4.3%	521 23.9%	415 19.0%	115 5.3%	259 11.9%	85 3.9%	2184 100%
	女	589 27.9%	43 2.0%	781 37.0%	317 15.0%	74 3.5%	230 10.9%	79 3.7%	2113 100%
	無回答	21 28.4%	3 4.1%	18 24.3%	15 20.3%	1 1.4%	9 12.2%	7 9.5%	74 100%
	合計	1304 29.8%	141 3.2%	1320 30.2%	747 17.1%	190 4.3%	498 11.4%	171 3.9%	4371 100%
高校生	男	749 33.0%	96 4.2%	360 15.9%	523 23.0%	127 5.6%	338 14.9%	78 3.4%	2271 100%
	女	708 31.0%	54 2.4%	615 26.9%	405 17.7%	94 4.1%	336 14.7%	72 3.2%	2284 100%
	無回答	30 33.0%		11 12.1%	19 20.9%	7 7.7%	13 14.3%	11 12.1%	91 100%
	合計	1487 32.0%	150 3.2%	986 21.2%	947 20.4%	228 4.9%	687 14.8%	161 3.5%	4646 100%

小中高の間5 この1年の間に、あなたは万引をしようと誘われたことがありますか。

		ある	ない	無回答	合計
小学生	男	24 2.1%	1117 97.0%	10 0.9%	1151 100%
	女	18 1.6%	1109 97.9%	6 0.5%	1133 100%
	無回答	0.0%	19 79.2%	5 20.8%	24 100%
	合計	42 1.8%	2245 97.3%	21 0.9%	2308 100%
中学生	男	78 3.6%	2044 93.6%	62 2.8%	2184 100%
	女	24 1.1%	2049 97.0%	40 1.9%	2113 100%
	無回答	1 1.4%	67 90.5%	6 8.1%	74 100%
	合計	103 2.4%	4160 95.2%	108 2.5%	4371 100%
高校生	男	53 2.3%	2162 95.2%	56 2.5%	2271 100%
	女	17 0.7%	2226 97.5%	41 1.8%	2284 100%
	無回答	2 2.2%	78 85.7%	11 12.1%	91 100%
	合計	72 1.5%	4466 96.1%	108 2.3%	4646 100%

小中高の間5で、万引に誘われたことが「ある」と回答した学校地域別の率。太字は中央値。
 学校地域番号は小中高それぞれの多い順の順序番号。同じ番号の小中高は同じ地域ではない。

学校地域	小学生	中学生	高校生
1	10.20%	10.38%	6.47%
2	6.12%	7.48%	5.94%
3	5.77%	6.93%	5.77%
4	4.00%	5.38%	5.77%
5	3.85%	5.00%	4.76%
6	3.85%	4.72%	3.85%
7	3.57%	4.26%	3.51%
8	3.33%	4.21%	2.63%
9	3.17%	4.11%	2.11%
10	2.99%	3.60%	2.06%
11	2.27%	3.42%	2.00%
12	2.08%	3.06%	2.00%
13	2.00%	3.06%	1.98%
14	2.00%	3.06%	1.68%
15	2.00%	2.83%	1.55%
16	2.00%	2.75%	1.45%
17	1.96%	2.73%	1.01%
18	1.96%	2.70%	1.00%
19	1.89%	2.70%	0.99%
20	1.82%	2.65%	0.98%
21	1.82%	2.36%	0.96%
22	1.75%	2.22%	0.93%
23	1.69%	2.04%	0.92%
24	1.69%	1.87%	0.90%
25	1.69%	1.18%	0.90%
26	1.64%	1.01%	0.89%
27	1.47%	1.01%	0.88%
28	1.37%	1.00%	0.88%
29	0.00%	1.00%	0.87%
30	0.00%	1.00%	0.87%
31	0.00%	0.97%	0.00%
32	0.00%	0.00%	0.00%
33	0.00%	0.00%	0.00%
34	0.00%	0.00%	0.00%
35	0.00%	0.00%	0.00%
36	0.00%	0.00%	0.00%
37	0.00%	0.00%	0.00%
38	0.00%	0.00%	0.00%
39	0.00%	0.00%	0.00%
40	0.00%	0.00%	0.00%
41	0.00%	0.00%	0.00%
42	0.00%	0.00%	0.00%
43	0.00%	0.00%	0.00%
44			0.00%
45			0.00%

小中高の間6 友達から万引をしようと誘われたら、あなたはどうしますか。

		友達の誘いは断れないので、仲間に入る	友達の誘いをあいまいな態度で無視する	友達の誘いをはっきり断る	友達の誘いをはっきり断り、万引は犯罪であると注意する	無回答	合計
小学生	男	7 0.6%	101 8.8%	200 17.4%	840 73.0%	3 0.3%	1151 100%
	女	7 0.6%	71 6.3%	209 18.4%	843 74.4%	3 0.3%	1133 100%
	無回答	0.0%	2 8.3%	7 29.2%	10 41.7%	5 20.8%	24 100%
	合計	14 0.6%	174 7.5%	416 18.0%	1693 73.4%	11 0.5%	2308 100%
中学生	男	48 2.2%	431 19.7%	832 38.1%	842 38.6%	31 1.4%	2184 100%
	女	12 0.6%	399 18.9%	757 35.8%	934 44.2%	11 0.5%	2113 100%
	無回答	0.0%	23 31.1%	28 37.8%	18 24.3%	5 6.8%	74 100%
	合計	60 1.4%	853 19.5%	1617 37.0%	1794 41.0%	47 1.1%	4371 100%
高校生	男	50 2.2%	502 22.1%	1054 46.4%	635 28.0%	30 1.3%	2271 100%
	女	12 0.5%	409 17.9%	1027 45.0%	809 35.4%	27 1.2%	2284 100%
	無回答	0.0%	18 19.8%	42 46.2%	22 24.2%	9 9.9%	91 100%
	合計	62 1.3%	929 20.0%	2123 45.7%	1466 31.6%	66 1.4%	4646 100%

小問7, 中高の間12 あなたは子どもが万引をしなくなるためにはどうすればいいと思いますか。
 もっとも効果があると思えることをひとつだけ選んでください。

		万引について学校の授業で 取り上げる	保護者は子どもが万引をし ないようにしつつける	警察が積極的に取りしまる ようにする	万引の罰を重くする	テレビで万引に関する番組 をやる	万引しにくい店づくりをす る	万引した子どもやその保護 者から罰金をとる	中古品を買い取る店は、万引 した商品かどうかをきちんと 確認する	無回答	合計
小学生	男	215 18.7%	97 8.4%	177 15.4%	228 19.8%	90 7.8%	246 21.4%	69 6.0%	23 2.0%	6 0.5%	1151 100%
	女	299 26.4%	89 7.9%	127 11.2%	150 13.2%	110 9.7%	266 23.5%	59 5.2%	24 2.1%	9 0.8%	1133 100%
	無回答	10 41.7%	0 0.0%	2 8.3%	2 8.3%	0 0.0%	4 16.7%	0 0.0%	1 4.2%	5 20.8%	24 100%
	合計	524 22.7%	186 8.1%	306 13.3%	380 16.5%	200 8.7%	516 22.4%	128 5.5%	48 2.1%	20 0.9%	2308 100%
中学生	男	541 24.8%	318 14.6%	188 8.6%	381 17.4%	145 6.6%	472 21.6%	90 4.1%	24 1.1%	25 1.1%	2184 100%
	女	543 25.7%	345 16.3%	151 7.1%	251 11.9%	125 5.9%	569 26.9%	86 4.1%	25 1.2%	18 0.9%	2113 100%
	無回答	18 24.3%	10 13.5%	5 6.8%	8 10.8%	6 8.1%	17 23.0%	3 4.1%	2 2.7%	5 6.8%	74 100%
	合計	1102 25.2%	673 15.4%	344 7.9%	640 14.6%	276 6.3%	1058 24.2%	179 4.1%	51 1.2%	48 1.1%	4371 100%
高校生	男	470 20.7%	388 17.1%	220 9.7%	442 19.5%	89 3.9%	527 23.2%	90 4.0%	19 0.8%	26 1.1%	2271 100%
	女	577 25.3%	487 21.3%	143 6.3%	368 16.1%	106 4.6%	460 20.1%	94 4.1%	18 0.8%	31 1.4%	2284 100%
	無回答	18 19.8%	11 12.1%	7 7.7%	19 20.9%	2 2.2%	21 23.1%	3 3.3%	0 0.0%	10 11.0%	91 100%
	合計	1065 22.9%	886 19.1%	370 8.0%	829 17.8%	197 4.2%	1008 21.7%	187 4.0%	37 0.8%	67 1.4%	4646 100%

小の間8, 中高の間10 保護者は子どもが万引などの犯罪行為をしないようにするために、日頃から子どもとどのように接すればいいと思いますか。

		子どもが間違っ たことをしたらす ぐに注意する	何でも子どもの 言うとおりにする	子どもを大人と して対等に扱う	子どもとよく話 すようにする	無回答	合計
小学生	男	619 53.8%	10 0.9%	80 7.0%	429 37.3%	13 1.1%	1151 100%
	女	595 52.5%	4 0.4%	74 6.5%	447 39.5%	13 1.1%	1133 100%
	無回答	11 45.8%		1 4.2%	7 29.2%	5 20.8%	24 100%
	合計	1225 53.1%	14 0.6%	155 6.7%	883 38.3%	31 1.3%	2308 100%
中学生	男	1220 55.9%	30 1.4%	229 10.5%	669 30.6%	36 1.6%	2184 100%
	女	1078 51.0%	8 0.4%	174 8.2%	837 39.6%	16 0.8%	2113 100%
	無回答	35 47.3%		14 18.9%	20 27.0%	5 6.8%	74 100%
	合計	2333 53.4%	38 0.9%	417 9.5%	1526 34.9%	57 1.3%	4371 100%
高校生	男	1127 49.6%	17 0.7%	233 10.3%	862 38.0%	32 1.4%	2271 100%
	女	1169 51.2%	10 0.4%	166 7.3%	914 40.0%	25 1.1%	2284 100%
	無回答	44 48.4%		3 3.3%	34 37.4%	10 11.0%	91 100%
	合計	2340 50.4%	27 0.6%	402 8.7%	1810 39.0%	67 1.4%	4646 100%

小の間9-1 中高の間15-1 自分自身について

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	70 6.1%	90 7.8%	321 27.9%	320 27.8%	333 28.9%	17 1.5%	1151 100%
	女	55 4.9%	118 10.4%	360 31.8%	349 30.8%	243 21.4%	8 0.7%	1133 100%
	無回答	1 4.2%	0 0.0%	10 41.7%	2 8.3%	6 25.0%	5 20.8%	24 100%
	合計	126 5.5%	208 9.0%	691 29.9%	671 29.1%	582 25.2%	30 1.3%	2308 100%
中学生	男	111 5.1%	208 9.5%	916 41.9%	588 26.9%	335 15.3%	26 1.2%	2184 100%
	女	138 6.5%	287 13.6%	905 42.8%	504 23.9%	252 11.9%	27 1.3%	2113 100%
	無回答	6 8.1%	6 8.1%	31 41.9%	20 27.0%	8 10.8%	3 4.1%	74 100%
	合計	255 5.8%	501 11.5%	1852 42.4%	1112 25.4%	595 13.6%	56 1.3%	4371 100%
高校生	男	176 7.7%	306 13.5%	1051 46.3%	479 21.1%	232 10.2%	27 1.2%	2271 100%
	女	150 6.6%	394 17.3%	1031 45.1%	505 22.1%	168 7.4%	36 1.6%	2284 100%
	無回答	9 9.9%	13 14.3%	33 36.3%	15 16.5%	10 11.0%	11 12.1%	91 100%
	合計	335 7.2%	713 15.3%	2115 45.5%	999 21.5%	410 8.8%	74 1.6%	4646 100%

小の間9-2, 中高の間15-2 自分の保護者について

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	40 3.5%	49 4.3%	182 15.8%	228 19.8%	638 55.4%	14 1.2%	1151 100%
	女	29 2.6%	48 4.2%	141 12.4%	235 20.7%	672 59.3%	8 0.7%	1133 100%
	無回答	0.0%	0.0%	4 16.7%	5 20.8%	10 41.7%	5 20.8%	24 100%
	合計	69 3.0%	97 4.2%	327 14.2%	468 20.3%	1320 57.2%	27 1.2%	2308 100%
中学生	男	86 3.9%	126 5.8%	671 30.7%	585 26.8%	691 31.6%	25 1.1%	2184 100%
	女	60 2.8%	135 6.4%	502 23.8%	606 28.7%	783 37.1%	27 1.3%	2113 100%
	無回答	3 4.1%	3 4.1%	24 32.4%	16 21.6%	25 33.8%	3 4.1%	74 100%
	合計	149 3.4%	264 6.0%	1197 27.4%	1207 27.6%	1499 34.3%	55 1.3%	4371 100%
高校生	男	88 3.9%	115 5.1%	745 32.8%	632 27.8%	665 29.3%	26 1.1%	2271 100%
	女	44 1.9%	133 5.8%	544 23.8%	758 33.2%	771 33.8%	34 1.5%	2284 100%
	無回答	2 2.2%	4 4.4%	27 29.7%	20 22.0%	27 29.7%	11 12.1%	91 100%
	合計	134 2.9%	252 5.4%	1316 28.3%	1410 30.3%	1463 31.5%	71 1.5%	4646 100%

小の間9-3, 中高の間15-3 学校での生活について

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	59 5.1%	90 7.8%	244 21.2%	317 27.5%	420 36.5%	21 1.8%	1151 100%
	女	43 3.8%	102 9.0%	221 19.5%	338 29.8%	417 36.8%	12 1.1%	1133 100%
	無回答	1 4.2%	0 0.0%	3 12.5%	6 25.0%	9 37.5%	5 20.8%	24 100%
	合計	103 4.5%	192 8.3%	468 20.3%	661 28.6%	846 36.7%	38 1.6%	2308 100%
中学生	男	107 4.9%	170 7.8%	680 31.1%	642 29.4%	559 25.6%	26 1.2%	2184 100%
	女	92 4.4%	196 9.3%	603 28.5%	679 32.1%	512 24.2%	31 1.5%	2113 100%
	無回答	2 2.7%	6 8.1%	22 29.7%	26 35.1%	15 20.3%	3 4.1%	74 100%
	合計	201 4.6%	372 8.5%	1305 29.9%	1347 30.8%	1086 24.8%	60 1.4%	4371 100%
高校生	男	121 5.3%	149 6.6%	801 35.3%	725 31.9%	447 19.7%	28 1.2%	2271 100%
	女	77 3.4%	190 8.3%	729 31.9%	772 33.8%	481 21.1%	35 1.5%	2284 100%
	無回答	2 2.2%	5 5.5%	34 37.4%	19 20.9%	20 22.0%	11 12.1%	91 100%
	合計	200 4.3%	344 7.4%	1564 33.7%	1516 32.6%	948 20.4%	74 1.6%	4646 100%

小の間9-4, 中高の間15-4 自分の成績について

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	171 14.9%	149 12.9%	305 26.5%	324 28.1%	184 16.0%	18 1.6%	1151 100%
	女	125 11.0%	216 19.1%	274 24.2%	362 32.0%	141 12.4%	15 1.3%	1133 100%
	無回答	2 8.3%	4 16.7%	3 12.5%	8 33.3%	2 8.3%	5 20.8%	24 100%
	合計	298 12.9%	369 16.0%	582 25.2%	694 30.1%	327 14.2%	38 1.6%	2308 100%
中学生	男	338 15.5%	568 26.0%	757 34.7%	353 16.2%	133 6.1%	35 1.6%	2184 100%
	女	335 15.9%	611 28.9%	690 32.7%	352 16.7%	94 4.4%	31 1.5%	2113 100%
	無回答	11 14.9%	20 27.0%	27 36.5%	8 10.8%	5 6.8%	3 4.1%	74 100%
	合計	684 15.6%	1199 27.4%	1474 33.7%	713 16.3%	232 5.3%	69 1.6%	4371 100%
高校生	男	298 13.1%	561 24.7%	925 40.7%	334 14.7%	125 5.5%	28 1.2%	2271 100%
	女	317 13.9%	696 30.5%	830 36.3%	331 14.5%	71 3.1%	39 1.7%	2284 100%
	無回答	13 14.3%	15 16.5%	36 39.6%	9 9.9%	7 7.7%	11 12.1%	91 100%
	合計	628 13.5%	1272 27.4%	1791 38.5%	674 14.5%	203 4.4%	78 1.7%	4646 100%

小の間9-5, 中高の間15-5 スポーツや習い事など、学外での活動について

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	55 4.8%	78 6.8%	231 20.1%	270 23.5%	494 42.9%	23 2.0%	1151 100%
	女	37 3.3%	80 7.1%	270 23.8%	289 25.5%	434 38.3%	23 2.0%	1133 100%
	無回答	1 4.2%	1 4.2%	6 25.0%	4 16.7%	7 29.2%	5 20.8%	24 100%
	合計	93 4.0%	159 6.9%	507 22.0%	563 24.4%	935 40.5%	51 2.2%	2308 100%
中学生	男	102 4.7%	217 9.9%	749 34.3%	543 24.9%	546 25.0%	27 1.2%	2184 100%
	女	80 3.8%	228 10.8%	783 37.1%	575 27.2%	417 19.7%	30 1.4%	2113 100%
	無回答	3 4.1%	7 9.5%	27 36.5%	17 23.0%	17 23.0%	3 4.1%	74 100%
	合計	185 4.2%	452 10.3%	1559 35.7%	1135 26.0%	980 22.4%	60 1.4%	4371 100%
高校生	男	122 5.4%	261 11.5%	1065 46.9%	491 21.6%	305 13.4%	27 1.2%	2271 100%
	女	89 3.9%	254 11.1%	1077 47.2%	529 23.2%	299 13.1%	36 1.6%	2284 100%
	無回答	4 4.4%	11 12.1%	31 34.1%	16 17.6%	18 19.8%	11 12.1%	91 100%
	合計	215 4.6%	526 11.3%	2173 46.8%	1036 22.3%	622 13.4%	74 1.6%	4646 100%

小の間9-6, 中高的間15-6 自分の小遣いについて

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	125 10.9%	95 8.3%	299 26.0%	171 14.9%	439 38.1%	22 1.9%	1151 100%
	女	70 6.2%	80 7.1%	338 29.8%	208 18.4%	403 35.6%	34 3.0%	1133 100%
	無回答	2 8.3%	0 0.0%	6 25.0%	4 16.7%	7 29.2%	5 20.8%	24 100%
	合計	197 8.5%	175 7.6%	643 27.9%	383 16.6%	849 36.8%	61 2.6%	2308 100%
中学生	男	187 8.6%	216 9.9%	800 36.6%	434 19.9%	521 23.9%	26 1.2%	2184 100%
	女	143 6.8%	241 11.4%	778 36.8%	434 20.5%	488 23.1%	29 1.4%	2113 100%
	無回答	5 6.8%	2 2.7%	31 41.9%	14 18.9%	19 25.7%	3 4.1%	74 100%
	合計	335 7.7%	459 10.5%	1609 36.8%	882 20.2%	1028 23.5%	58 1.3%	4371 100%
高校生	男	138 6.1%	172 7.6%	1012 44.6%	475 20.9%	448 19.7%	26 1.1%	2271 100%
	女	87 3.8%	203 8.9%	921 40.3%	532 23.3%	506 22.2%	35 1.5%	2284 100%
	無回答	1 1.1%	8 8.8%	30 33.0%	18 19.8%	23 25.3%	11 12.1%	91 100%
	合計	226 4.9%	383 8.2%	1963 42.3%	1025 22.1%	977 21.0%	72 1.5%	4646 100%

小の間9-7, 中高の間15-7 友達づきあいについて

		とても不満	あまり満足して いない	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	無回答	合計
小学生	男	53 4.6%	49 4.3%	157 13.6%	227 19.7%	650 56.5%	15 1.3%	1151 100%
	女	49 4.3%	104 9.2%	164 14.5%	280 24.7%	527 46.5%	9 0.8%	1133 100%
	無回答	2 8.3%	0 0.0%	5 20.8%	3 12.5%	9 37.5%	5 20.8%	24 100%
	合計	104 4.5%	153 6.6%	326 14.1%	510 22.1%	1186 51.4%	29 1.3%	2308 100%
中学生	男	65 3.0%	86 3.9%	556 25.5%	591 27.1%	861 39.4%	25 1.1%	2184 100%
	女	70 3.3%	187 8.8%	520 24.6%	639 30.2%	672 31.8%	25 1.2%	2113 100%
	無回答	2 2.7%	5 6.8%	22 29.7%	20 27.0%	22 29.7%	3 4.1%	74 100%
	合計	137 3.1%	278 6.4%	1098 25.1%	1250 28.6%	1555 35.6%	53 1.2%	4371 100%
高校生	男	54 2.4%	88 3.9%	712 31.4%	684 30.1%	707 31.1%	26 1.1%	2271 100%
	女	50 2.2%	140 6.1%	586 25.7%	750 32.8%	726 31.8%	32 1.4%	2284 100%
	無回答	2 2.2%	0 0.0%	26 28.6%	21 23.1%	31 34.1%	11 12.1%	91 100%
	合計	106 2.3%	228 4.9%	1324 28.5%	1455 31.3%	1464 31.5%	69 1.5%	4646 100%

満足度評定のシグマ変換値（「どちらでもない」を0とした）

		自分自身について	自分の保護者について	学校での生活について	自分の成績について	学外での活動について	自分の小遣いについて	友達づきあいについて
小学生	とても不満である	-1.759	-1.896	-1.736	-1.473	-1.788	-1.438	-1.586
	あまり満足していない	-0.659	-0.468	-0.535	-0.576	-0.565	-0.573	-0.426
	どちらでもない	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	まあまあ満足している	0.780	0.548	0.661	0.744	0.645	0.592	0.522
	とても満足している	1.786	1.685	1.722	1.764	1.684	1.507	1.626
中学生	とても不満である	-1.945	-2.029	-1.865	-1.842	-2.082	-1.688	-2.092
	あまり満足していない	-0.833	-0.664	-0.672	-0.814	-0.773	-0.723	-0.642
	どちらでもない	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	まあまあ満足している	0.927	0.752	0.808	0.839	0.819	0.753	0.739
	とても満足している	1.886	1.781	1.838	1.748	1.780	1.639	1.789
高校生	とても不満である	-1.963	-2.204	-1.943	-1.941	-2.173	-1.991	-2.490
	あまり満足していない	-0.885	-0.700	-0.730	-0.887	-0.915	-0.835	-0.733
	どちらでもない	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	まあまあ満足している	0.970	0.807	0.892	0.917	0.954	0.861	0.830
	とても満足している	1.910	1.858	1.938	1.817	1.869	1.765	1.894

小の問9，中高の問15 満足度評定項目間の相関行列（シグマ変換後）

小学生	自分自身について	自分の保護者について	学校での生活について	自分の成績について	学外での活動について	自分の小遣いについて	友達づきあいについて	7項目平均
自分自身について	1.000	0.397	0.488	0.424	0.400	0.285	0.392	0.718
自分の保護者について	0.397	1.000	0.367	0.241	0.321	0.405	0.310	0.632
学校での生活について	0.488	0.367	1.000	0.368	0.359	0.296	0.538	0.728
自分の成績について	0.424	0.241	0.368	1.000	0.308	0.233	0.266	0.624
学外での活動について	0.400	0.321	0.359	0.308	1.000	0.276	0.332	0.637
自分の小遣いについて	0.285	0.405	0.296	0.233	0.276	1.000	0.301	0.613
友達づきあいについて	0.392	0.310	0.538	0.266	0.332	0.301	1.000	0.671
7項目平均	0.718	0.632	0.728	0.624	0.637	0.613	0.671	1.000

中学生	自分自身について	自分の保護者について	学校での生活について	自分の成績について	学外での活動について	自分の小遣いについて	友達づきあいについて	7項目平均
自分自身について	1.000	0.492	0.529	0.396	0.433	0.298	0.441	0.748
自分の保護者について	0.492	1.000	0.447	0.224	0.346	0.448	0.397	0.698
学校での生活について	0.529	0.447	1.000	0.293	0.441	0.318	0.604	0.757
自分の成績について	0.396	0.224	0.293	1.000	0.321	0.244	0.237	0.565
学外での活動について	0.433	0.346	0.441	0.321	1.000	0.321	0.444	0.690
自分の小遣いについて	0.298	0.448	0.318	0.244	0.321	1.000	0.348	0.619
友達づきあいについて	0.441	0.397	0.604	0.237	0.444	0.348	1.000	0.723
7項目平均	0.748	0.698	0.757	0.565	0.690	0.619	0.723	1.000

高校生	自分自身について	自分の保護者について	学校での生活について	自分の成績について	学外での活動について	自分の小遣いについて	友達づきあいについて	7項目平均
自分自身について	1.000	0.393	0.475	0.455	0.398	0.287	0.392	0.710
自分の保護者について	0.393	1.000	0.476	0.191	0.317	0.458	0.443	0.686
学校での生活について	0.475	0.476	1.000	0.339	0.429	0.348	0.631	0.774
自分の成績について	0.455	0.191	0.339	1.000	0.363	0.217	0.221	0.579
学外での活動について	0.398	0.317	0.429	0.363	1.000	0.314	0.418	0.677
自分の小遣いについて	0.287	0.458	0.348	0.217	0.314	1.000	0.388	0.630
友達づきあいについて	0.392	0.443	0.631	0.221	0.418	0.388	1.000	0.731
7項目平均	0.710	0.686	0.774	0.579	0.677	0.630	0.731	1.000

中学生・高校生のみへの共通質問

中高の間7 あなたがコンビニでアルバイトをしているとして、子どもが棚の商品をカバンに入れているのを目撃したら、どのように対応しますか。

		すぐに店長に報告する	大声で、その子どもに商品を返すように言う	その子どもに近づいて、商品を返すように言う	だまって放っておく	その子どもが店を出てから、つかまえる	無回答	合計
中学生	男	330 15.1%	87 4.0%	1173 53.7%	105 4.8%	471 21.6%	18 0.8%	2184 100%
	女	456 21.6%	59 2.8%	1323 62.6%	62 2.9%	206 9.7%	7 0.3%	2113 100%
	無回答	12 16.2%	6 8.1%	35 47.3%	5 6.8%	11 14.9%	5 6.8%	74 100%
	合計	798 18.3%	152 3.5%	2531 57.9%	172 3.9%	688 15.7%	30 0.7%	4371 100%
高校生	男	350 15.4%	60 2.6%	1154 50.8%	151 6.6%	532 23.4%	24 1.1%	2271 100%
	女	754 33.0%	41 1.8%	1149 50.3%	78 3.4%	238 10.4%	24 1.1%	2284 100%
	無回答	17 18.7%	2 2.2%	46 50.5%	7 7.7%	10 11.0%	9 9.9%	91 100%
	合計	1121 24.1%	103 2.2%	2349 50.6%	236 5.1%	780 16.8%	57 1.2%	4646 100%

中高の間8 あなたの住んでいる近くで、万引をしやすいと言われている店を知っていますか。

		知っている	知らない	無回答	合計
中学生	男	352 16.1%	1812 83.0%	20 0.9%	2184 100%
	女	302 14.3%	1805 85.4%	6 0.3%	2113 100%
	無回答	12 16.2%	58 78.4%	4 5.4%	74 100%
	合計	666 15.2%	3675 84.1%	30 0.7%	4371 100%
高校生	男	394 17.3%	1856 81.7%	21 0.9%	2271 100%
	女	283 12.4%	1977 86.6%	24 1.1%	2284 100%
	無回答	13 14.3%	69 75.8%	9 9.9%	91 100%
	合計	690 14.9%	3902 84.0%	54 1.2%	4646 100%

中高の間8-1 上の問8で「知っている」と答えた人だけに聞きます。それはどういう店ですか。

		スーパー	コンビニ	ドラッグストア・化粧品店	書店・文具店	CD・ゲームソフト店	ホームセンター	雑貨・おもちゃ店	衣料品店	100円ショップ	スポーツ用品店	家電店	デパート	駄菓子屋	無回答	合計
中学生	男	88 25.0%	41 11.6%	18 5.1%	22 6.3%	15 4.3%	4 1.1%	13 3.7%	1 0.3%	9 2.6%		2 0.6%	9 2.6%	124 35.2%	6 1.7%	352 100%
	女	70 23.2%	42 13.9%	13 4.3%	32 10.6%	7 2.3%	1 0.3%	28 9.3%	1 0.3%	9 3.0%	1 0.3%		3 1.0%	94 31.1%	1 0.3%	302 100%
	無回答	2 16.7%	1 8.3%			1 8.3%		1 8.3%					1 8.3%	6 50.0%		12 100%
	合計	160 24.0%	84 12.6%	31 4.7%	54 8.1%	23 3.5%	5 0.8%	42 6.3%	2 0.3%	18 2.7%	1 0.2%	2 0.3%	13 2.0%	224 33.6%	7 1.1%	666 100%
高校生	男	126 32.0%	53 13.5%	16 4.1%	38 9.6%	10 2.5%	7 1.8%	24 6.1%		12 3.0%	2 0.5%	2 0.5%	12 3.0%	86 21.8%	6 1.5%	394 100%
	女	81 28.6%	47 16.6%	24 8.5%	17 6.0%	4 1.4%	3 1.1%	15 5.3%	5 1.8%	14 4.9%	1 0.4%	1 0.4%	10 3.5%	59 20.8%	2 0.7%	283 100%
	無回答	4 30.8%	1 7.7%	2 15.4%	1 7.7%			1 7.7%		1 7.7%			1 7.7%	2 15.4%		13 100%
	合計	211 30.6%	101 14.6%	42 6.1%	56 8.1%	14 2.0%	10 1.4%	40 5.8%	5 0.7%	27 3.9%	3 0.4%	3 0.4%	23 3.3%	147 21.3%	8 1.2%	690 100%

中高の間9 万引をした子どもを捕まえた店は、警察に通報すべきだと思いますか。

		そう思う	そう思わない	無回答	合計
中学生	男	1640 75.1%	515 23.6%	29 1.3%	2184 100%
	女	1617 76.5%	475 22.5%	21 1.0%	2113 100%
	無回答	55 74.3%	15 20.3%	4 5.4%	74 100%
	合計	3312 75.8%	1005 23.0%	54 1.2%	4371 100%
高校生	男	1519 66.9%	717 31.6%	35 1.5%	2271 100%
	女	1714 75.0%	533 23.3%	37 1.6%	2284 100%
	無回答	53 58.2%	28 30.8%	10 11.0%	91 100%
	合計	3286 70.7%	1278 27.5%	82 1.8%	4646 100%

中高の間9-1 上の問9で「そう思わない」と答えた人だけに聞きます。その理由をひとつだけ選んでください。

		万引は大した犯罪ではないから	子どもなら誰でもやることであり、放っておけばそのうちやめるから	品物は戻るので損害は発生していないから	店にも責任があるから	犯罪者として扱うのは子どもの将来を奪うことになるから	かわいそうだから	無回答	合計
中学生	男	12 2.3%	23 4.5%	50 9.7%	58 11.3%	319 61.9%	40 7.8%	13 2.5%	515 100%
	女	7 1.5%	5 1.1%	61 12.8%	44 9.3%	293 61.7%	54 11.4%	11 2.3%	475 100%
	無回答	9 1.9%	5 1.1%	61 13.1%	44 9.4%	294 63.0%	54 11.6%		467 100%
	合計	19 1.9%	29 2.9%	112 11.1%	106 10.5%	619 61.6%	96 9.6%	24 2.4%	1005 100%
高校生	男	15 2.1%	40 5.6%	70 9.8%	99 13.8%	408 56.9%	74 10.3%	11 1.5%	717 100%
	女	5 0.9%	13 2.4%	63 11.8%	54 10.1%	330 61.9%	56 10.5%	12 2.3%	533 100%
	無回答	1 3.6%	2 7.1%	2 7.1%	7 25.0%	13 46.4%	3 10.7%		28 100%
	合計	21 1.6%	55 4.3%	135 10.6%	160 12.5%	751 58.8%	133 10.4%	23 1.8%	1278 100%

中高の問1 1 万引をした子どもやその保護者はどのような償いをすべきだと思いますか。

		万引は大した犯罪ではないので、 その場で謝罪すればよい	万引をしようとした商品を買 取ればよい	商品を買取ただけでなく、迷惑 料などを払うべきである	商品を返して、店の掃除や手伝 いなど、店への奉仕をするべきである	商品を返して、ボランティア活 動に従事するなど、社会貢献活動をする べきである	特に何かをする必要はない	無回答	合計
中学生	男	168 7.7%	295 13.5%	773 35.4%	405 18.5%	458 21.0%	43 2.0%	42 1.9%	2184 100%
	女	90 4.3%	409 19.4%	678 32.1%	392 18.6%	470 22.2%	39 1.8%	35 1.7%	2113 100%
	無回答	7 9.5%	11 14.9%	25 33.8%	9 12.2%	16 21.6%	1 1.4%	5 6.8%	74 100%
	合計	265 6.1%	715 16.4%	1476 33.8%	806 18.4%	944 21.6%	83 1.9%	82 1.9%	4371 100%
高校生	男	179 7.9%	451 19.9%	755 33.2%	394 17.3%	336 14.8%	110 4.8%	46 2.0%	2271 100%
	女	112 4.9%	506 22.2%	640 28.0%	478 20.9%	428 18.7%	59 2.6%	61 2.7%	2284 100%
	無回答	10 11.0%	13 14.3%	22 24.2%	18 19.8%	12 13.2%	5 5.5%	11 12.1%	91 100%
	合計	301 6.5%	970 20.9%	1417 30.5%	890 19.2%	776 16.7%	174 3.7%	118 2.5%	4646 100%

中高の間13 店は万引をさせないための取り組みをしていますが、この中でもっとも効果的だと思う取り組みをひとつだけ選んでください。

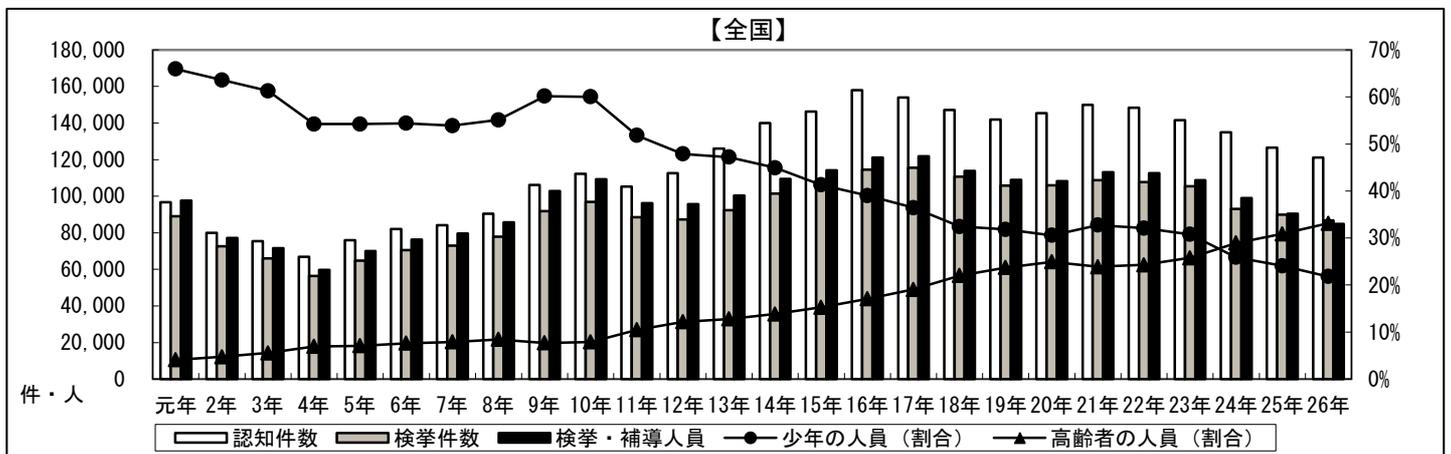
		万引防止ポスターを貼るなど、万引対策をしている店であることをアピールしている	「いらっしやいませ」などの積極的な挨拶や、「何かお探しですか」などの声をかけている	店内に監視カメラやミラーをつけている	商品を店外に持ち出さないための万引防止機を設置している	私服警備員が巡回するなどの監視をしている	マイバッグ（持参した買い物袋）を店内で広げないルールを作っている	万引をすべて警察に通報している	無回答	合計
中学生	男	215 9.8%	491 22.5%	553 25.3%	585 26.8%	234 10.7%	21 1.0%	59 2.7%	26 1.2%	2184 100%
	女	161 7.6%	518 24.5%	460 21.8%	738 34.9%	167 7.9%	11 0.5%	40 1.9%	18 0.9%	2113 100%
	無回答	11 14.9%	17 23.0%	12 16.2%	19 25.7%	7 9.5%	2 2.7%	3 4.1%	3 4.1%	74 100%
	合計	387 8.9%	1026 23.5%	1025 23.5%	1342 30.7%	408 9.3%	34 0.8%	102 2.3%	47 1.1%	4371 100%
高校生	男	216 9.5%	456 20.1%	621 27.3%	646 28.4%	200 8.8%	18 0.8%	86 3.8%	28 1.2%	2271 100%
	女	193 8.5%	506 22.2%	532 23.3%	825 36.1%	145 6.3%	10 0.4%	48 2.1%	25 1.1%	2284 100%
	無回答	8 8.8%	15 16.5%	23 25.3%	25 27.5%	5 5.5%	1 1.1%	3 3.3%	11 12.1%	91 100%
	合計	417 9.0%	977 21.0%	1176 25.3%	1496 32.2%	350 7.5%	29 0.6%	137 2.9%	64 1.4%	4646 100%

中高の間14 学校や警察などは、万引防止のための取り組みや制度を整備していますが、この中でもっとも効果的だと思うものをひとつだけ選んでください。

		学校は、生徒に「万引は犯罪であること」を指導し、万引した子どもに対しては万引を繰り返さないための指導をしている	警察は、万引した生徒について、学校に連絡している	本やCDなどの中古品を買い取る店は、中古品を売りに来た18歳未満の者に対して、保護者と一緒に来るように求め、または保護者に電話して確認することを徹底している	無回答	合計
中学生	男	1223 56.0%	583 26.7%	330 15.1%	48 2.2%	2184 100%
	女	1261 59.7%	459 21.7%	352 16.7%	41 1.9%	2113 100%
	無回答	40 54.1%	19 25.7%	11 14.9%	4 5.4%	74 100%
	合計	2524 57.7%	1061 24.3%	693 15.9%	93 2.1%	4371 100%
高校生	男	1178 51.9%	804 35.4%	244 10.7%	45 2.0%	2271 100%
	女	1355 59.3%	656 28.7%	234 10.2%	39 1.7%	2284 100%
	無回答	49 53.8%	24 26.4%	7 7.7%	11 12.1%	91 100%
	合計	2582 55.6%	1484 31.9%	485 10.4%	95 2.0%	4646 100%

全国・東京都 万引統計 平成 26 年

全国	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
認知件数	96,662	79,910	75,385	66,852	76,027	82,000	84,131	90,496	106,181	112,237	105,227	112,559
検挙件数	89,090	72,706	66,082	56,370	64,786	70,600	72,927	77,940	91,870	96,828	88,532	87,366
検挙・補導人員	97,521	77,198	71,507	59,681	69,946	76,254	79,658	85,670	102,895	109,330	96,256	95,626
女	49,240	41,373	36,449	30,774	33,607	36,718	38,399	40,852	50,485	51,460	42,835	42,391
男	48,281	35,825	35,058	28,907	36,339	39,536	41,259	44,818	52,410	57,870	53,421	53,235
成人	29,238	24,421	23,713	23,165	27,066	28,950	30,454	31,205	33,084	35,044	36,310	38,185
成人女	17,088	14,412	13,589	12,635	14,109	14,967	15,654	16,015	16,919	17,354	16,814	17,004
成人男	12,150	10,009	10,124	10,530	12,957	13,983	14,800	15,190	16,165	17,690	19,496	21,181
成人の人員(割合)	30.0%	31.6%	33.2%	38.8%	38.7%	38.0%	38.2%	36.4%	32.2%	32.1%	37.7%	39.9%
少年	64,296	49,102	43,815	32,369	37,932	41,488	42,915	47,224	61,890	65,635	49,869	45,790
少年女	29,950	24,923	20,643	15,928	16,924	18,785	19,610	21,328	29,706	29,891	21,318	19,928
少年男	34,346	24,179	23,172	16,441	21,008	22,703	23,305	25,896	32,184	35,744	28,551	25,862
少年の人員(割合)	65.9%	63.6%	61.3%	54.2%	54.2%	54.4%	53.9%	55.1%	60.1%	60.0%	51.8%	47.9%
高齢者	3,987	3,675	3,979	4,147	4,948	5,816	6,289	7,241	7,921	8,651	10,077	11,651
高齢者女	2,202	2,038	2,217	2,211	2,574	2,966	3,135	3,509	3,860	4,215	4,703	5,459
高齢者男	1,785	1,637	1,762	1,936	2,374	2,850	3,154	3,732	4,061	4,436	5,374	6,192
高齢者の人員(割合)	4.1%	4.8%	5.6%	6.9%	7.1%	7.6%	7.9%	8.5%	7.7%	7.9%	10.5%	12.2%
東京都	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
認知件数	11,271	8,747	8,328	7,672	8,287	7,893	7,235	7,004	6,813	6,899	7,718	9,283
検挙件数	10,150	7,407	6,829	5,924	6,488	6,423	5,907	5,582	5,358	4,611	5,352	5,912
検挙・補導人員	10,468	7,767	7,256	5,910	6,587	6,699	6,139	5,550	5,257	4,909	5,564	6,078
女	5,226	4,011	3,511	2,916	3,243	3,182	2,870	2,499	2,368	2,068	2,329	2,537
男	5,242	3,756	3,745	2,994	3,344	3,517	3,269	3,051	2,889	2,841	3,235	3,541
成人	4,474	3,563	3,445	3,143	3,538	3,472	3,273	3,065	2,784	2,645	3,136	3,625
成人女	2,371	1,869	1,743	1,547	1,735	1,629	1,508	1,444	1,319	1,182	1,311	1,549
成人男	2,103	1,694	1,702	1,596	1,803	1,843	1,765	1,621	1,465	1,463	1,825	2,076
成人の人員(割合)	42.7%	45.9%	47.5%	53.2%	53.7%	51.8%	53.3%	55.2%	53.0%	53.9%	56.4%	59.6%
少年	5,728	3,932	3,523	2,520	2,760	2,929	2,545	2,169	2,205	2,076	2,092	1,993
少年女	2,685	1,968	1,595	1,237	1,351	1,388	1,196	905	911	776	838	716
少年男	3,043	1,964	1,928	1,283	1,409	1,541	1,349	1,264	1,294	1,300	1,254	1,277
少年の人員(割合)	54.7%	50.6%	48.6%	42.6%	41.9%	43.7%	41.5%	39.1%	41.9%	42.3%	37.6%	32.8%
高齢者	266	272	288	247	289	298	321	316	268	188	336	460
高齢者女	170	174	173	132	157	165	166	150	138	110	180	272
高齢者男	96	98	115	115	132	133	155	166	130	78	156	188
高齢者の人員(割合)	2.5%	3.5%	4.0%	4.2%	4.4%	4.4%	5.2%	5.7%	5.1%	3.8%	6.0%	7.6%

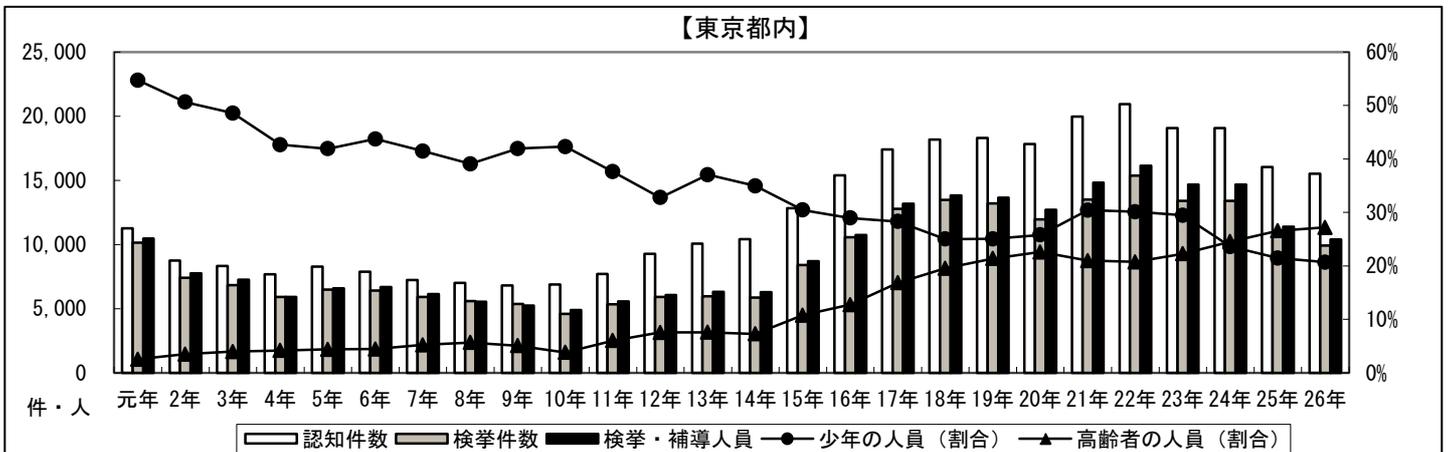


全国・東京都 万引統計 平成 26 年

13 年	14 年	15 年	16 年	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	全国
126,110	140,002	146,308	158,020	153,972	147,113	141,915	145,429	149,892	148,371	141,562	134,876	126,50	121,14	認知件数
92,319	101,445	106,925	114,465	115,636	110,723	105,774	105,986	108,802	107,684	104,516	93,079	89,910	86,784	検挙件数
100,340	109,522	114,260	121,136	121,914	113,866	108,993	108,307	113,083	112,614	108,838	99,055	90,522	84,893	検挙補導人員
45,311	48,977	49,782	52,642	52,689	48,688	47,629	45,506	44,578	44,949	43,037	39,270	36,554	32,767	女
55,029	60,545	64,478	68,494	69,225	65,178	61,364	62,801	68,505	67,665	65,801	59,785	53,968	47,329	男
40,143	45,134	49,627	53,204	54,220	51,874	48,464	48,186	49,056	49,078	47,270	44,733	40,770	38,277	成人
17,533	19,624	20,645	22,703	23,431	22,059	20,894	20,326	19,880	20,263	19,395	18,308	16,905	15,858	成人女
22,610	25,510	28,982	30,501	30,789	29,815	27,570	27,860	29,176	28,815	27,875	26,425	23,865	22,419	成人男
40.0%	41.2%	43.4%	43.9%	44.5%	45.6%	44.5%	44.5%	43.4%	43.6%	43.4%	45.2%	45.0%	45.1%	成人の割合
47,357	49,214	47,177	47,265	44,442	36,932	34,675	33,106	37,008	36,174	33,502	25,649	21,799	18,532	少年
21,645	22,174	20,991	20,166	18,124	14,659	14,226	12,448	11,946	11,482	10,352	7,480	6,270	4,704	少年女
25,712	27,040	26,186	27,099	26,318	22,273	20,449	20,658	25,062	24,692	23,150	18,169	15,529	13,828	少年男
47.2%	44.9%	41.3%	39.0%	36.5%	32.4%	31.8%	30.6%	32.7%	32.1%	30.8%	25.9%	24.1%	21.8%	少年の割合
12,840	15,174	17,456	20,667	23,252	25,060	25,854	27,015	27,019	27,362	28,066	28,673	27,953	28,084	高齢者
6,133	7,179	8,146	9,773	11,134	11,970	12,509	12,732	12,752	13,204	13,290	13,482	13,379	13,310	高齢者女
6,707	7,995	9,310	10,894	12,118	13,090	13,345	14,283	14,267	14,158	14,776	15,191	14,574	14,774	高齢者男
12.8%	13.9%	15.3%	17.1%	19.1%	22.0%	23.7%	24.9%	23.9%	24.3%	25.8%	28.9%	30.9%	33.1%	高齢者の割合

13 年	14 年	15 年	16 年	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	東京都
10,063	10,423	12,842	15,386	17,395	18,166	18,297	17,816	19,955	20,929	19,079	17,915	16,043	15,506	認知件数
5,974	5,867	8,397	10,572	12,773	13,475	13,197	11,953	13,495	15,374	13,406	12,589	10,582	9,931	検挙件数
6,310	6,296	8,706	10,738	13,173	13,826	13,656	12,695	14,819	16,129	14,668	13,535	11,382	10,391	検挙補導人員
2,686	2,726	3,846	4,650	5,838	6,081	5,997	5,530	5,821	6,206	5,694	5,278	4,633	4,193	女
3,624	3,570	4,860	6,088	7,335	7,745	7,659	7,165	8,998	9,922	8,974	8,257	6,749	6,198	男
3,493	3,635	5,115	6,258	7,227	7,662	7,317	6,551	7,200	7,923	7,080	7,017	5,915	5,406	成人
1,471	1,539	2,149	2,617	3,179	3,402	3,227	2,888	2,921	3,187	2,880	2,830	2,406	2,213	成人女
2,022	2,096	2,966	3,641	4,048	4,260	4,090	3,663	4,279	4,736	4,200	4,187	3,509	3,193	成人男
55.4%	57.7%	58.8%	58.3%	54.9%	55.4%	53.6%	51.6%	48.6%	49.1%	48.3%	51.8%	52.0%	52.0%	成人の割合
2,337	2,201	2,652	3,110	3,729	3,459	3,421	3,276	4,509	4,857	4,322	3,197	2,442	2,155	少年
952	940	1,211	1,317	1,495	1,300	1,287	1,204	1,324	1,404	1,292	946	755	579	少年女
1,385	1,261	1,441	1,793	2,234	2,159	2,134	2,072	3,185	3,453	3,030	2,251	1,687	1,576	少年男
37.0%	35.0%	30.5%	29.0%	28.3%	25.0%	25.1%	25.8%	30.4%	30.1%	29.5%	23.6%	21.5%	20.7%	少年の割合
480	460	939	1,370	2,217	2,705	2,918	2,868	3,110	3,348	3,266	3,321	3,025	2,830	高齢者
263	247	486	716	1,164	1,379	1,483	1,438	1,576	1,615	1,522	1,502	1,472	1,401	高齢者女
217	213	453	654	1,053	1,326	1,435	1,430	1,534	1,733	1,744	1,819	1,553	1,429	高齢者男
7.6%	7.3%	10.8%	12.8%	16.8%	19.6%	21.4%	22.6%	21.0%	20.8%	22.3%	24.5%	26.6%	27.2%	高齢者の割合

【東京都内】



あとがき

先ずは、本報告書の編集という機会を与えていただいた皆様に、とりわけ全国万引犯罪防止機構の前理事長故河上和雄氏、現理事長竹花 豊氏、調査研究委員長加藤和裕氏、事務局長福井昂氏に心からお礼の言葉を申し上げたい。この調査は今回で10回目という節目になるが、その努力を続けてこられた機構に敬意を表するものである。

今回の報告書から一人でまとめることになり、結果の図示を中心として、詳細な説明は基本的に省略した。また、章立ても、質問紙の質問の順序で構成した。読者諸氏におかれては、図を眺めながら青少年の意識についての推論を楽しんでいただきたいと思う。

この方向になった理由は、ここ数年、結果がほぼ安定しており、詳細な説明や解釈も一定の方向で安定したことである。そのことから、今回の結果についての解釈の可能性については、前回の第9回、前々回の第8回報告書を参照することで十分にカバーできると考えている。

しかしながら、このような安定性が今後も続く保証はない。この調査が継続され、データが集積されることによって、経年変化という重要な知見が得られる。今後も5年単位、10年単位での変化を眺めることができれば、資料価値はますます高くなるであろう。

今回の報告書では重点を第3章に置き、各質問における回答選択と選択者の日常生活満足度との関係を詳しく調べてみた。その結果、少数ではあるが、一定の割合（5%前後）の回答者が社会的に望ましくない否定的な回答を選んでいることが見えてきた。この傾向は第8回報告書から気になっていたことで、日常生活におけるさまざまな不満感が反社会的・非社会的行動にむすびつく可能性を示しているようである。

ただ、生活満足度は主観的な評定であり、具体的・客観的な生活状況指標（環境・家庭・経済的要因など）ではない。経済的・家庭的に恵まれない要因があるとしても、それがそのまま満足度に反映されるとは限らない。各人が置かれた状況に対してどのような態度を示し、どのような行動を取るかは異なる。

たとえば、本調査でもっとも満足度の低い「自分の成績」の評定で、同じ成績をとっていたとしても、それを不満だと感じている者もいれば、これで十分だと満足している者もいるであろう。その結果、同じ状況でも、その後の行動は「もっと勉強する」か「勉強はテキトーに」と分かれるかもしれない。

このことから連想する話題は心理学用語のストレス・コーピングである。これはストレス下の対処（コーピング）の仕方に注目した臨床的領域であり、ストレス対象としてさまざまな要因がある場合に、どのような対処行動をとることが適応的か、さらには、どのような支援が必要かなどの研究である。

たとえば、1-7. 万引をしなくなるための対策（小の間7、中高の間12）で、「万引しにくい店づくりをする」と同程度の回答率が「万引について学校の授業でとりあげる」であり、「万引（窃盗）の刑罰を重くする」と「保護者は子どもが万引をしないようにしつける」が同程度の率で続いている。回答分布が同程度の2組の中で、それぞれ前者は万引犯罪防止のための具体的・客観的な取り組みの話題であり、後者は教育やしつけなどの態度形成の話題である。この質問での回答者の満足度（3-7. 万引をしなくなるための対策と満足度）を眺めると、どの回答でも満足度はほとんど同じで、ほんの少し高いのが教育としつけを選んだ者となっている。

満足度に大きな違いがないにもかかわらず、客観的・具体的な防止対策と同程度に教育・しつけなどの教育支援が有効であると判断していることは、コーピングの話題として興味深い。

ストレス・コーピングは、ストレス対象に直接働きかける問題焦点型コーピングと、ストレス対象への情動的な反応を抑制するような解釈・認知の変容をもたらす情動焦点型コーピングとに大きく分けられる。

店舗などの被害者の立場では、万引への問題焦点型コーピングとして防止機器の設置などが実行されている。一方で、不満の原因となる日常的ストレスが大きく、万引や非行にむすびつく可能性が高い者にとっては、ストレスに対する問題焦点型コーピングがむずかしいだけに、情動焦点型コーピングとして、不満を減少させるような態度変容や、万引などの犯罪をそもそも行動選択肢に入れないようにする教育やしつけが必要なのであろう。

青少年がさまざまなストレス状況下に置かれているとき、非行の方向に向かわない対処の仕方・態度を身につけるのは容易ではない。われわれ大人が地道な努力による支援を続ける以外に方法はなさそうである。今回の報告書をまとめながらの感想である。

最後になったが、実は本報告書を一人でまとめることができたわけではない。本調査報告書の先達である畏友・坂井昭宏氏（北海道大学・桜美林大学名誉教授）に原稿を送って、多くのアドバイスとともに難問もいただいた。不十分であっても、それなりにまとまったと思うのはすべて坂井氏のおかげである。深甚の謝意を表する次第である。

瀧川 哲夫

平成 27 年 6 月 3 日

発行にあたって

第10回「万引に関する全国青少年意識調査・分析」を無事に発行できました。
担当いただいた瀧川先生には前回同様、昨年6月の第9回の報告書発行後、同10月以降調査票の内容の見直しから始まり、12月～今年4月の調査票配布・回収・集計・分析と約9ヶ月に亘りご苦勞をいただきました。

青少年の将来を考えながら、家庭教育、教育現場、地域社会の中で、大人たちに考えてほしいと願っておられます。

瀧川哲夫先生に心より敬意を表します。有り難うございました。

平成27年6月

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構

調査研究委員長

加藤 和裕

事務局長

福井 昂

第 10 回
万引に関する全国青少年意識調査・分析報告書
平成 27 年 6 月発行

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構
編集 瀧川哲夫（北海道大学名誉教授）

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-2-8 中村ビル

TEL: 03-3355-2322 FAX: 03-3355-2344

URL: <http://www.manboukikou.jp/>

